

取扱説明書・施工説明書

目次

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

取扱説明書

取扱上の注意

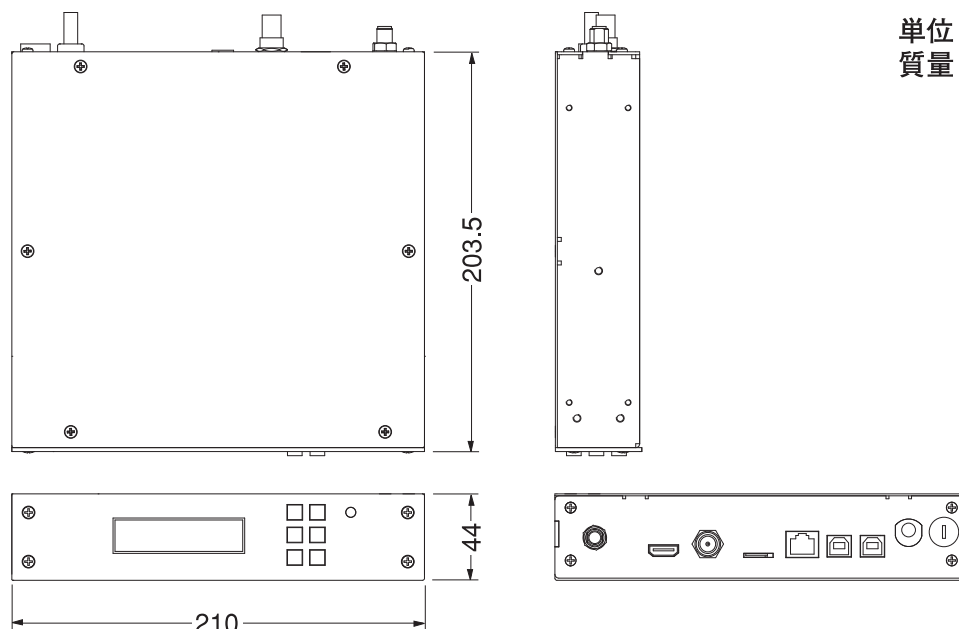
取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。







表紙	説明の始まるページ
〔取扱説明書〕	
取扱上の注意	1
メンテナンス	1
外観および寸法図	1
安全上の注意	2
廃棄上の注意	2
運用上の注意	3
付属品	3
各部名称および機能	4
標準性能表	5
〔施工説明書〕	
設置場所・条件	6
同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法	6
ラックマウント金具取付方法	7
ゴム足取付方法	10
LANの接続	11
Webブラウザによる設定	17
フロントパネルによる設定方法	36
マイクロSDから機器設定ファイル、BMLデータ ファイルを転送する・マイクロSDに保存する	49
システム運用上の注意	52
出荷時設定一覧	53

外観および寸法図











安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
	△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

警告

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 
- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 
- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。  水ぬれ禁止
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。 
- 万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 
- 本器の内部パネルをはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。  分解禁止
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。 
- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 

注意

- 本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。 
- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 
- 海岸付近、温泉などの地域における公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)腐食性の空気環境の影響を受ける場所、湿度やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 

廃棄上の注意

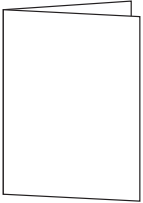
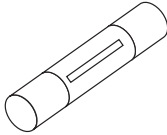
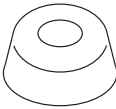
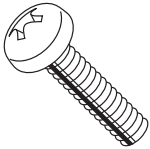
本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがって処理してください。

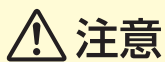
運用上の注意

- 映像入力信号とのタイミングが合わないと同期が取れない場合があります。再起動してください。
- 映像の入力解像度が高くなると画質の劣化が目立ちます。安定したフレームレートで運用する場合は、映像入力の解像度を480pなどに変更をお勧めします。1080pの解像度ではフレームのドロップが増加するため、静止画サイネージ用途などでの利用をお勧めします。
- 本製品は、動きの激しい映像などを処理する際、音声の処理が間に合わなくなることで音声の途切れに至る場合があります。入力映像の解像度を480pなどに変更して頂くことで音声安定する場合があります。
- 本器は特性上、再送信された映像と音声は遅延が発生致します。これはOFDM製品の特長です。
- 特定のテレビやビデオレコーダーなどで認識しない場合や電子番組表、番組の時間割りが表示されない場合があります。
- 本器は出力チャンネル、出力レベル等、現在ご使用の設定パラメータをPCと接続により保存/復元が可能です。P.32のメンテナンス設定の「設定を保存」によりPCに設定ファイル保存し、管理していただくことをお勧め致します。
- 他の機器と接続してシステム運用する場合は、P.52の「システム運用上の注意」をご確認ください。

付属品

- お取り付けの前に下図の部品が間違いなく入っているか、ご確認ください。

操作ガイド	予備ヒューズ	ゴム足	ゴム足用ねじ
 1部	 1個	 4個	 4個

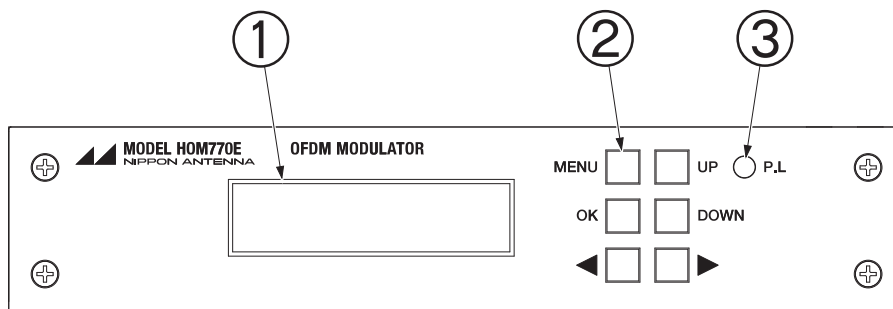


注意

必ず指定されたヒューズ(タイムラグヒューズ)をご使用ください。指定外品のご使用は故障の原因となります。

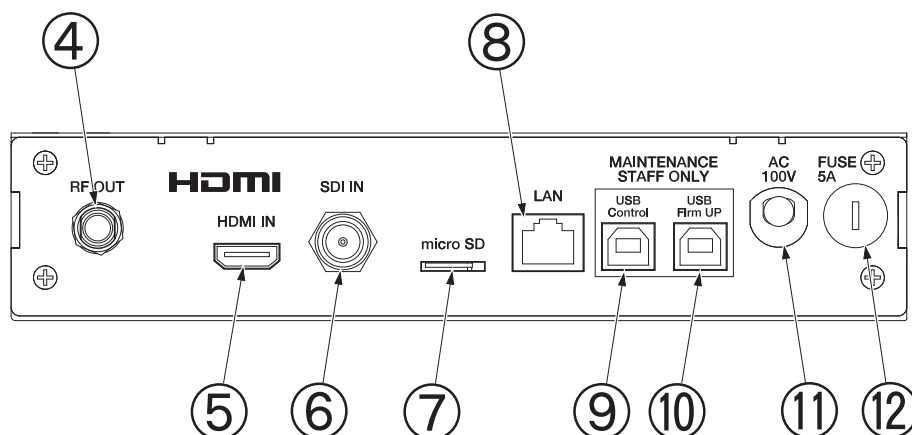
各部の名称および機能

■前面



①	液晶画面	各種ステータスや設定変更を確認することができます。
②	操作ボタン	表示パネルの切換えや設定を変更することができます。
③	パワーランプ	電源を投入するとLEDが緑に点灯します。

■背面



④	RF出力端子	RF出力端子（F型接栓）です。最大出力レベルは110dB μ Vです。
⑤	HDMI入力端子	HDMI入力端子です。
⑥	SDI入力端子	SDI入力端子です。75 Ω BNC型
⑦	micro SD スロット	micro SDカードの挿入口です。予めSDカードがセットされてます。 （ファームアップ等のメンテナンス時に利用します。 SDカード仕様：Class 10, 4GB）
⑧	LANインターフェイス	10BASE-T/100BASE-TXネットワーク接続端子です。LANを経由してPCと接続します。
⑨	USB Control端子	使用しません。（弊社出荷時に使用する端子です。）
⑩	USB Firm UP端子	使用しません。（Firm UP時に使用する端子です。）
⑪	AC100V	ACコードからAC100V電源を給電します。
⑫	タイムラグヒューズ (定格5A)	ヒューズが溶断した場合は、原因を取り除いてから予備ヒューズと交換してください。

標準性能表

項 目		標準性能	備 考	
入力信号方式	H D M I	HDMI 1.4	TypeA	
	S D I	SMPTE 259M/292M	75Ω BNC	
エンコーダ 符号化方式	映像符号化方式		MPEG2 MP@ML/MP@HL	
	映像フォーマット	HDMI	1920×1080p, 1920×1080i 1280×720p, 720×480p	
		SDI	1920×1080i, 1280×720p, 720×480i	
	映像符号化レート (Mbps)		2~20	可変ビットレート方式
	音声符号化方式		MPEG2 AAC LC-profile	2ch (ST, DU) 1ch (MONO)
RF出力	出力チャンネル	C13~UHF 62ch (108~770MHz)	+1/7MHz オフセット有り	
	出力レベル (dBμV)	80 ~110	75Ω F型 1dBステップ可変	
	コピー制御	コピーネバー/コピーフリー/コピーワンス		
OFDM伝送 パラメータ	伝送モード		Mode 3	
	キャリア変調方式		64QAM	
	ガードインターバル比		1/16	
	周波数セグメント数		13	
	時間インターリーブ		l = 0, 1, 2, 4	自動切換
	内符号符号化率		5/6	
制御インター フェイス	LANインターフェイス		10/100BASE-TX	RJ-45
	プロトコル		TCP/IP, UDP/IP	
電源電圧 (V)		AC100 (50/60Hz)	±10%	
消費電力 (W)		15以下		
使用温度範囲 (°C)		0~+40	本体周囲温度	
外形寸法 (mm)		44.0 (H) × 210.0 (W) × 203.5 (D)	突起物は含まず	
質量 (kg)		約1.1		

設置場所・条件

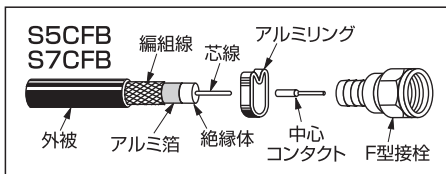
- 高温の場所、直射日光にあたる場所、有毒・有害ガスなどの発生する場所はさけてください。
- 電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁場を受ける場所をさけてください。
- メンテナンスに容易な場所を選定してください。
- 本器をヘッドエンドラックに設置するときは、ラックマウント金具取付方法をお読みください。必ずL型レールをご使用のうえ、上下の機器との間隔を1U以上空けてください。本器の周囲温度は必ず0～+40℃内、本器の天面・底面の通風孔付近はスペースを開けてご使用ください。

同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ、圧着工具。

■各部の名称

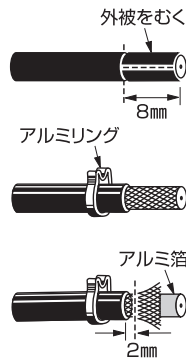


ポイント

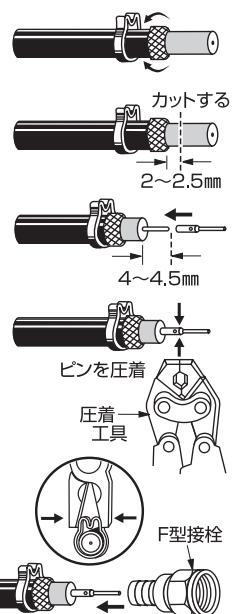
- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。

● F型接栓締付トルク 2.0N・m (約20kgf・cm)

- 1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)
- 2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。
- 3 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。



- 4 編組線をめくり返します。
- 5 編組線から2mmはなしてアルミ箔、絶縁体を切り、抜きとります。
- 6 芯線を4～4.5mmにカットし、中心コンタクトを芯線に根元まで挿入してペンチ、圧着工具などで中心コンタクトが抜けにくいようカシメます。



⚠ 注意

加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因になります。

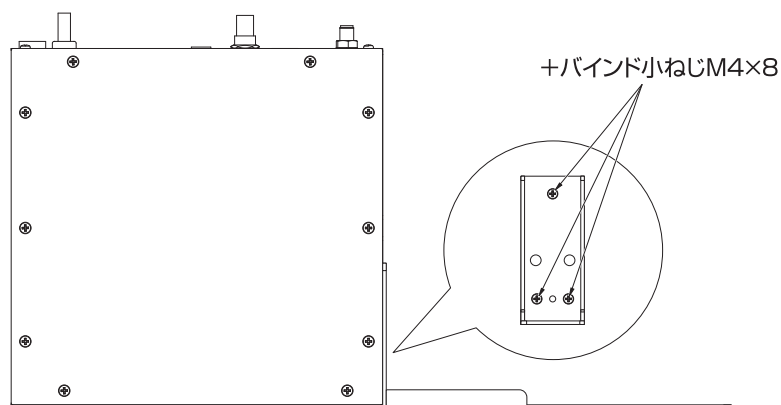
ラックマウント金具取付方法

本器は別売品のラックマウント金具 (HOM-RS1 または HOM-RS2) を用いてラックに取り付けることができます。ラックマウント金具をご使用の際は、以下に記載する内容をよくお読みの上、間違いのないよう取付けてください。

- HOM-RS1 ラックマウント金具1台用 (EIA/JIS対応)
- HOM-RS2 ラックマウント金具2台用 (EIA/JIS対応)

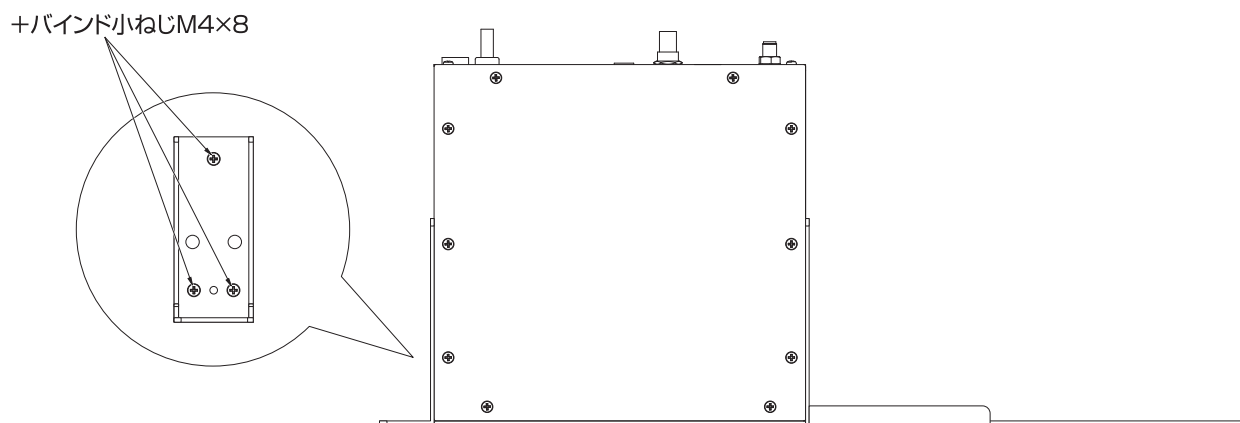
HOM-RS1

① 本器にL型金具 (大) をねじで固定します。



● 取付ねじ締付トルク
0.6N・m (約6.0kgf・cm)

② 本器にL型金具 (小) をねじで固定します。

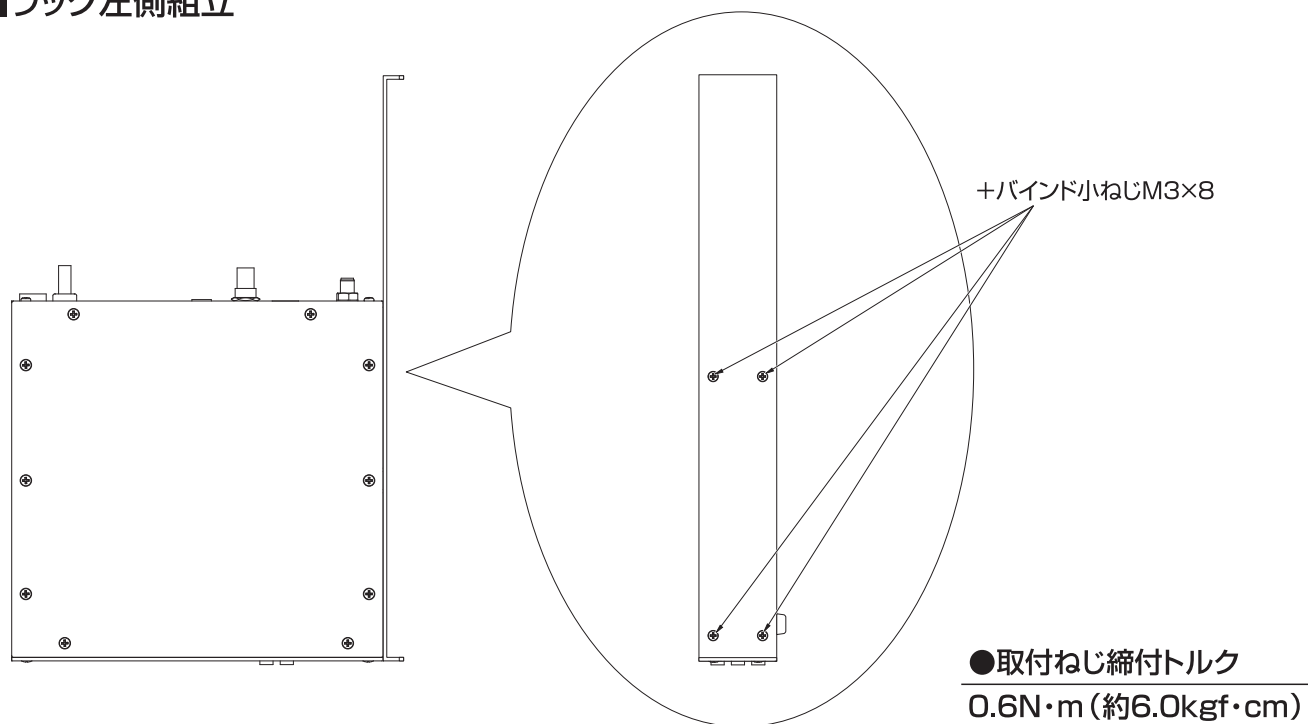


● 取付ねじ締付トルク
0.6N・m (約6.0kgf・cm)

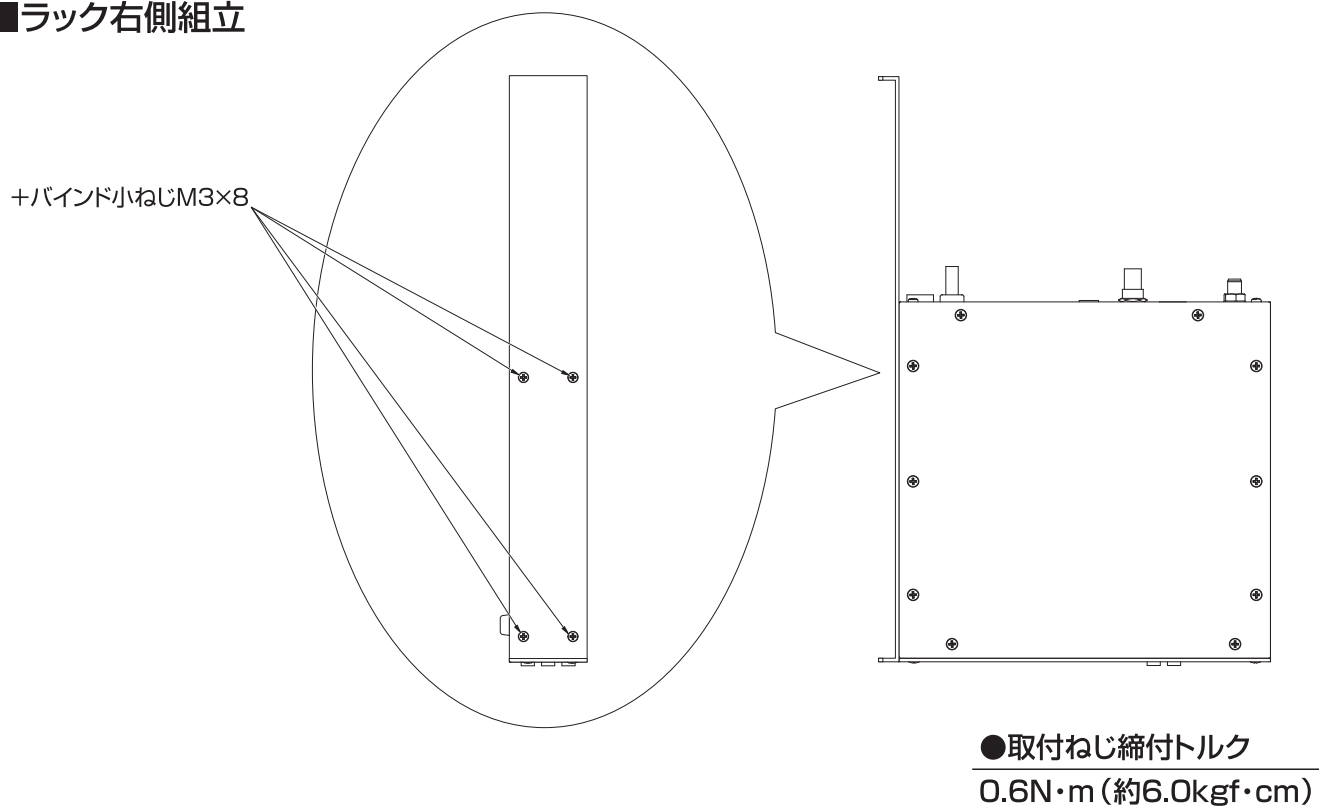
HOM-RS2

①本器にジョイント金具をねじで固定します。2台それぞれにジョイント金具を下図のように取付けてください。

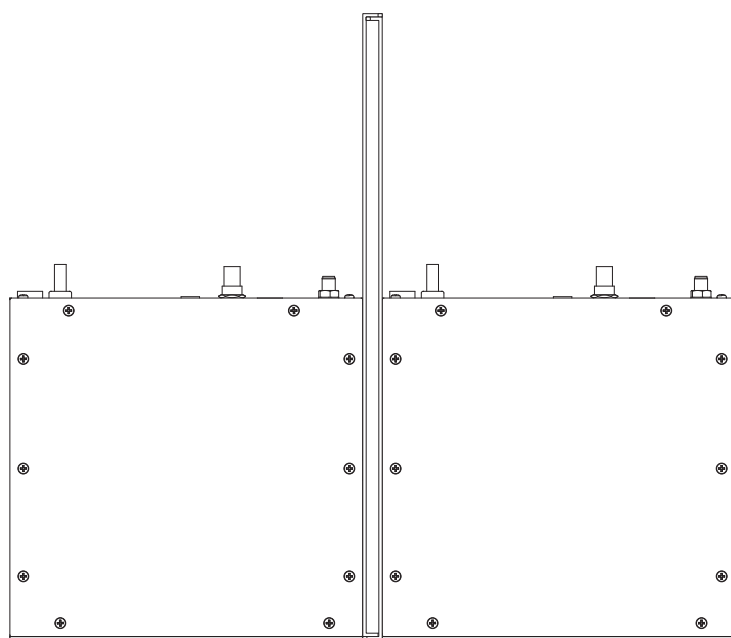
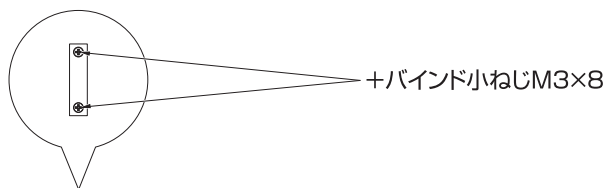
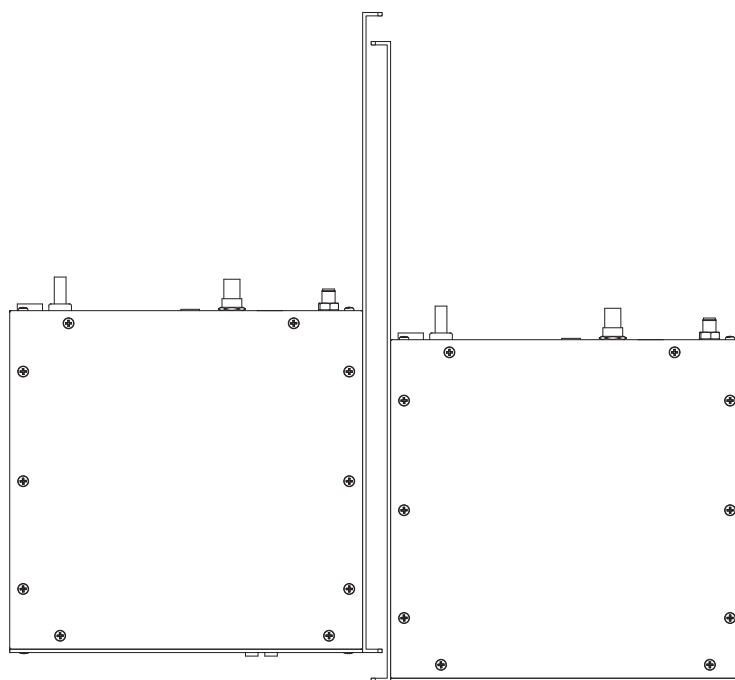
■ラック左側組立



■ラック右側組立

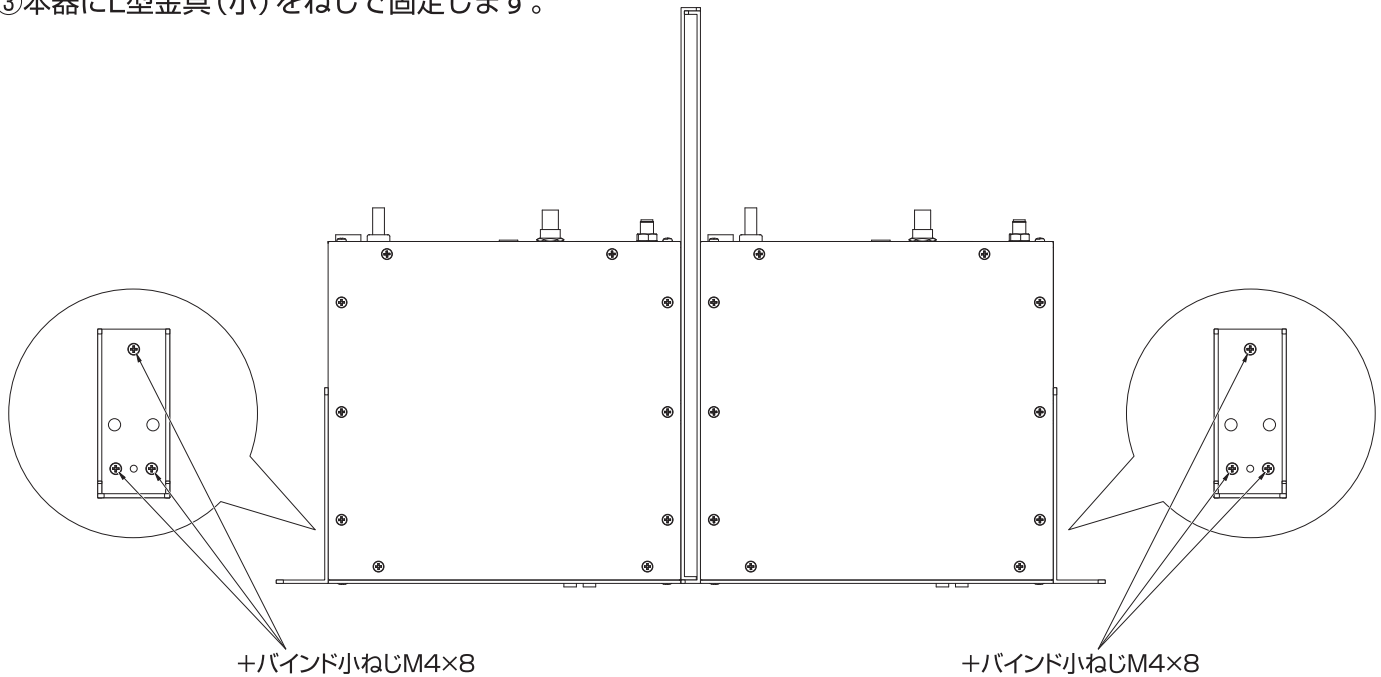


② ①で組立てたラック左側、ラック右側をねじで連結します。右側が前になるようにねじを取付けてください。

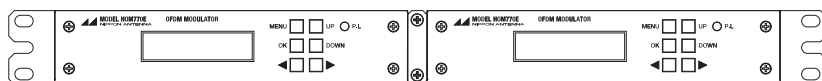


●取付ねじ締付トルク
0.6N・m (約6.0kgf・cm)

③本器にL型金具(小)をねじで固定します。

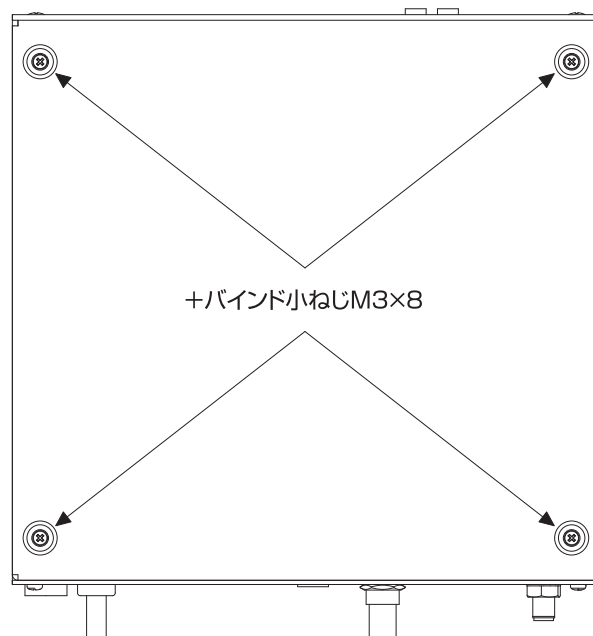


●取付ねじ締付トルク
0.6N・m (約6.0kgf・cm)

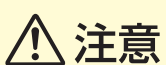


ゴム足取付方法

本器を据え置きする際の滑り止めとして、付属のゴム足を取付けることができます。ゴム足をご使用の際は、下記のトルクにしたがって取付けてください。



●取付ねじ締付トルク
0.1N・m (約1.0kgf・cm)



注意

必ず付属のゴム足用ねじをご使用ください。指定以外のご使用は故障の原因となります。また、指定トルク以上でねじを締付けるとゴム足が変形・破損する恐れがあります。

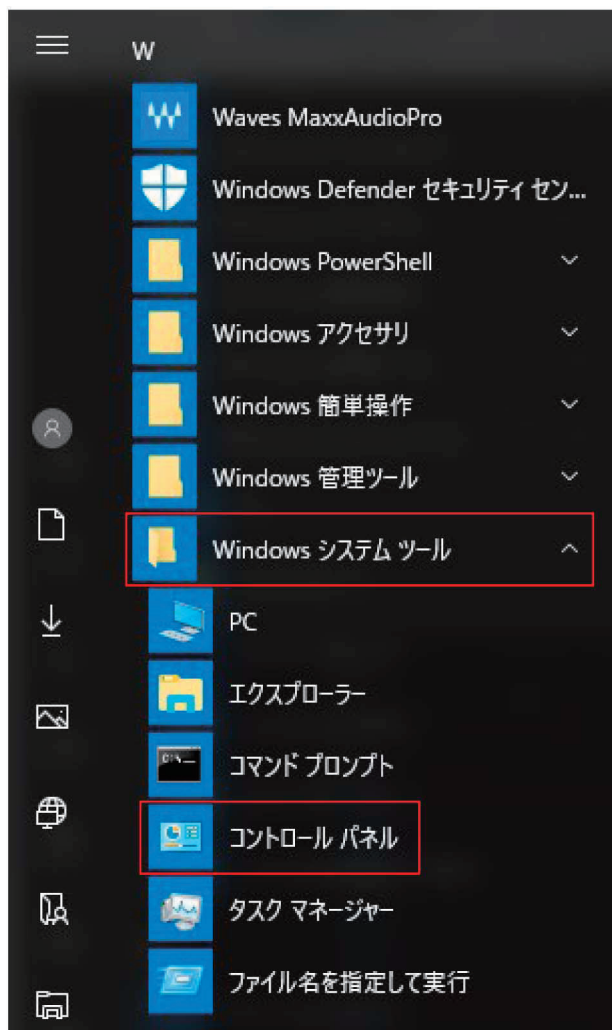
LANの接続

本器は設定用のLANインターフェイスを備えており、Webブラウザから設定を行うことができます。下記の手順に従ってPCを設定してください。Webブラウザを使用する際の環境については、16ページ参照。

①PC側のIPアドレスを設定します。

例：Windows 10の場合

1. 「スタート」ボタンを左クリックします。スタートメニューの中から、「W」にある「Windowsシステムツール」から「コントロールパネル」を起動します。



2. コントロールパネルが開いたら、表示方法を「カテゴリ」にして「ネットワークとインターネット」を左クリックします。



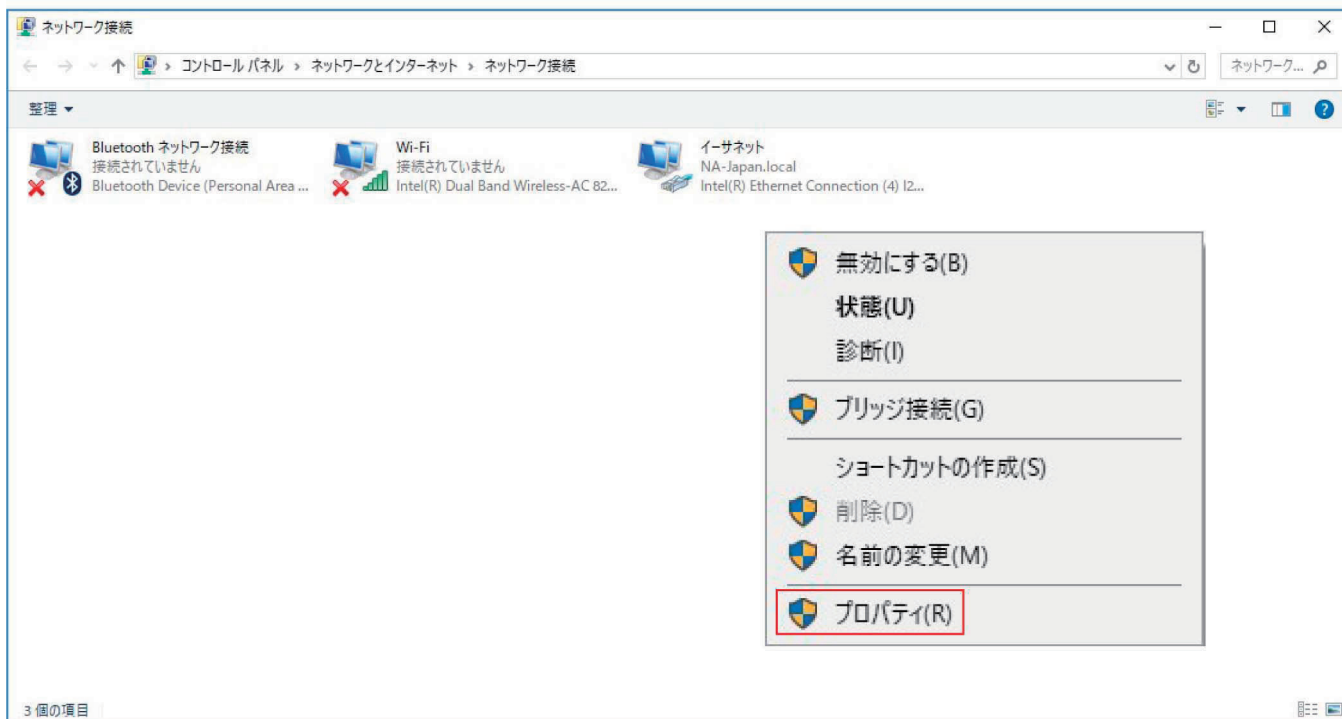
3. ネットワークとインターネットが開いたら、「ネットワークと共有センター」を左クリックします。



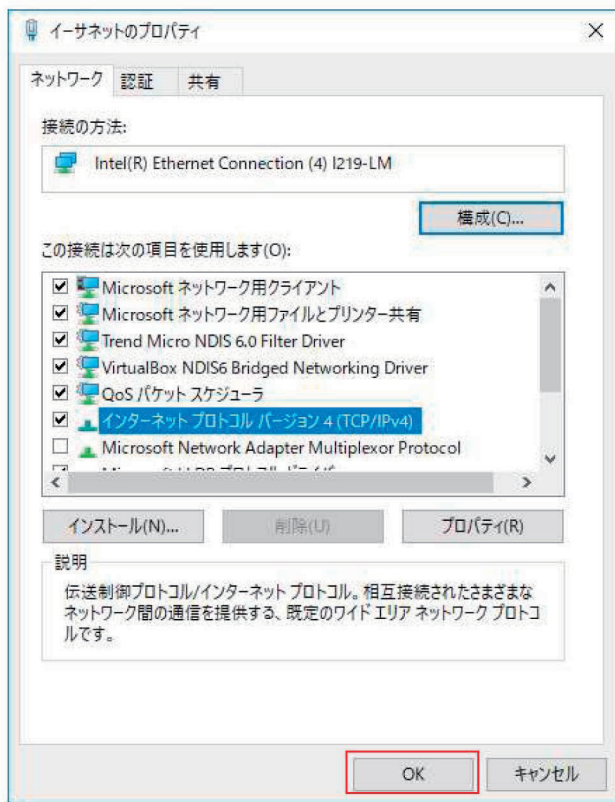
4. 現在使用しているネットワークが表示されます。左にある「アダプターの設定の変更」を左クリックします。



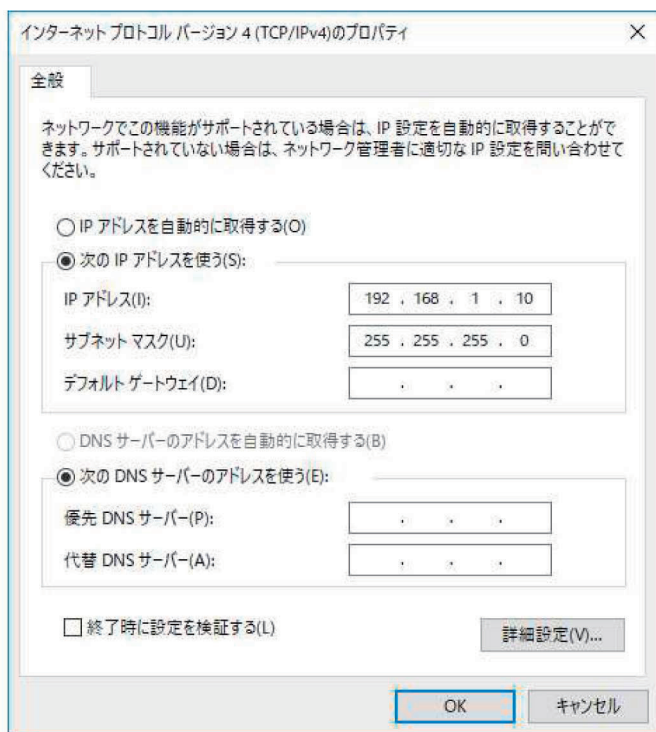
5. 「ネットワーク接続」が開いたら、「イーサネット」を右クリックします。表示メニューから「プロパティ」を左クリックします。



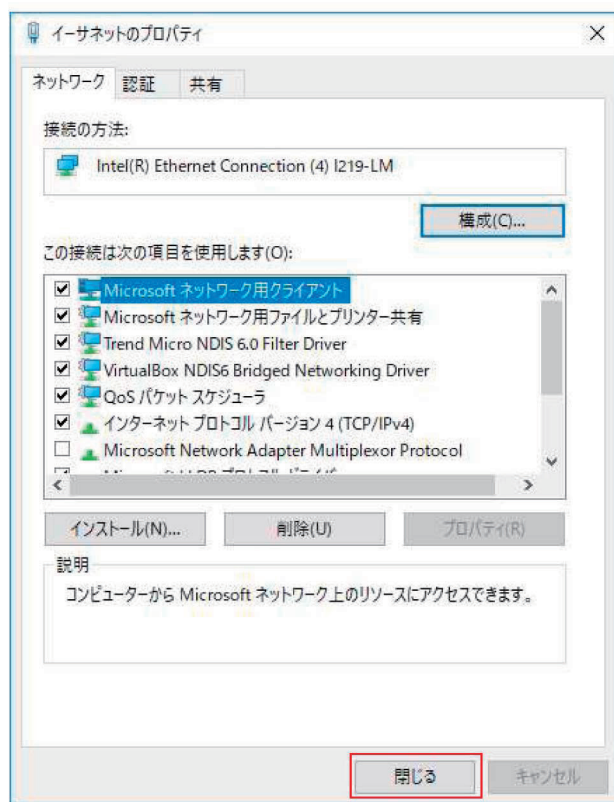
6. 「イーサネットのプロパティ」が開いたら、「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を左クリックします。その下の「プロパティ」を左クリックします。



7. 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」が開いたら、「次のIPアドレスを使う」のボタンを左クリックします。その下の「IPアドレス(I)」、「サブネットマスク(U)」、「デフォルトゲートウェイ(D)」を入力します。(※1)



8. 「イーサネットのプロパティ」を閉じると設定が変更されます。



※1 例では、変調器の工場出荷時設定である、IPアドレス(192.168.1.100)とサブネットマスク(255.255.255.0)と接続させるための設定をしています。変調器のIPアドレスとサブネットマスクは本体フロントパネルより確認できます。また、スタンドアロン使用環境ではデフォルトゲートウェイは空白で構いません。設定の詳細は、お客様ご利用ネットワークのネットワーク管理者へ問合せください。

②本器とPCをLANケーブルで接続します。

ネットワーク環境や接続ケーブル、PCなどは、お客様でご用意ください。PCと直接接続する場合はクロスケーブルを、HUBを経由して接続する場合はストレートケーブルをご使用ください。

③Webブラウザを立ち上げてアドレスバーに本器のIPアドレスを入力して、「Enterキー」を押します。工場出荷時のIPアドレスは、「192.168.1.100」となっています。

④Webブラウザにログイン画面が表示されます。

HOM770E MENU Login

Enter user ID and password:

User ID Password

Login

(Webブラウザにログイン後、約15分間アクセスがおこなえます。
再度ログインされる際は、再度ユーザーID・パスワードを入力してください。)

- ⑤「ユーザーID」と「パスワード」をPCのキーボードから入力して、「Login」ボタンを左クリックします。工場出荷時の「ユーザーID」と「パスワード」は、どちらも「admin」です。スタートメニューが表示されます。（※1）

NIPPON ANTENNA 館内自主放送システム HOM770E 日本アンテナ公式サイト お問い合わせ

設定変更状況：更新不要
HOM770Eに設定を転送

設定

- 放送設定
- EPG設定
- データ放送設定
- ネットワーク設定
- 日付・時刻設定
- 著作権保護設定
- オプション設定

メンテナンス

- 保存/復元・リセット

情報

- 機器情報

HOM770E Web設定画面へようこそ

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、ただしく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安全上の注意」をご覧ください。

[重要]必ず以下の操作に従ってください。

各ページで設定を変更した後は、それぞれの項目の「設定」ボタンを必ず押してください。設定が完了したら、左上の「HOM770Eに設定を転送」のボタンを必ず押してください。

※「設定」ボタンや「HOM770Eに設定を転送」ボタンを押さずにページを移動した場合、設定内容は反映されません。

取扱説明書(PDF)のダウンロード

下のリンクをクリックすると、当社製品ページが表示されますのでHOM770Eの取扱説明書をダウンロードしてください。
※インターネットに接続している必要があります。
[製品ページを表示する](#)

↑ ページトップに戻る

【Webブラウザを使用する際の環境について】

パソコン：Microsoft 社Windows7/8/8.1/10 搭載パソコン
(有線LAN、または、Wi-Fi(無線LAN経由で設定する場合)が利用可能であること。1024×768ドット以上の画面解像度)

ブラウザ(※2)：Microsoft Internet Explorer11、Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla FireFoxなど

※1 ログインユーザーID・パスワード設定については、P.26、P.27をお読みください。

※2 記載以外のOS、ブラウザを使用した場合は正しく表示できない場合がありますので、ご注意ください。

Webブラウザによる設定方法

本器のWebブラウザメニューは下図のように、設定メニュー、設定表示部で構成されています。また、右上の「日本アンテナ公式サイト」を左クリックすると弊社ホームページへアクセスできます。(※1)

設定変更状況：更新不要

HOM770Eに設定を転送

設定

- 放送設定
- EPG設定
- データ放送設定
- ネットワーク設定
- 日付・時刻設定
- 著作権保護設定
- オプション設定

メンテナンス

- 保存/復元・リセット

情報

- 機器情報

HOM770E Web設定画面へようこそ **左クリック**

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、ただし安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安全上の注意」をご覧ください。

[重要]必ず以下の操作に従ってください。

各ページで設定を変更した後は、それぞれの項目の「設定」ボタンを必ず押してください。設定が完了したら、左上の「HOM770Eに設定を転送」のボタンを必ず押してください。

※「設定」ボタンや「HOM770Eに設定を転送」ボタンを押さずにページを移動した場合、設定内容は反映されません。

取扱説明書(PDF)のダウンロード

下のリンクをクリックすると、当社製品ページが表示されますのでHOM770Eの取扱説明書をダウンロードしてください。

※インターネットに接続する必要があります。

[製品ページを表示する](#)

↑ ページトップに戻る


設定メニュー


設定表示部

- 設定メニュー……………設定・表示したい項目を選択します。
- 設定表示部……………設定メニューで選択した項目の設定画面を表示します。

※1 本器がインターネットに接続されている必要があります。

●設定メニューについて

設定メニューでは、設定とメンテナンス、更新、情報から構成されます。

The image shows a vertical settings menu on the left with four main sections: '設定変更状況' (Status), '設定' (Settings), 'メンテナンス' (Maintenance), and '情報' (Information). Each section has a list of items. To the right, four callout boxes with red arrows explain the items. The top callout points to the 'HOM770Eに設定を転送' button in the '設定変更状況' section, which is currently greyed out. The second callout points to the '放送設定' item in the '設定' section. The third callout points to the '保存/復元・リセット' item in the 'メンテナンス' section. The fourth callout points to the '機器情報' item in the '情報' section. A separate box in the upper right shows the 'HOM770Eに設定を転送' button in a dark background with red text, indicating the '更新必要' (Update Required) status.

設定変更状況：更新不要
HOM770Eに設定を転送

各設定を変更したら、本器に設定を反映させる必要があります。「設定変更状況」を確認して「更新必要」と赤文字で表示されたら、必ず「HOM770E に設定を転送」ボタンを左クリックしてください。

設定変更状況：更新必要
HOM770Eに設定を転送

設定

- 放送設定
- EPG設定
- データ放送設定
- ネットワーク設定
- 日付・時刻設定
- 著作権保護設定
- オプション設定

項目を左クリックすると各機能の設定画面が設定表示部に表示されます。各機能の内容は次ページを参照ください。

メンテナンス

- 保存/復元・リセット

項目を左クリックすると設定の保存や復元、工場出荷時設定にリセットする項目が表示されます。

情報

- 機器情報

項目を左クリックすると機器情報が表示されます。

●設定メニューの設定項目について

放送設定

運用の際必須となる重要な基本情報(出力周波数チャンネル、出力レベル、ネットワーク名、リモコンキー、リモコン番号、地域、地域業者識別)が含まれます。本器を設置する前に設定してください。

EPG(電子番組表)設定

電子番組表で必要な情報(TS名やプログラム名など)や、番組の時間(長さ)の設定をすることができます。

データ放送設定

データ放送の設定をすることができます。

ネットワーク設定

ネットワーク制御(LAN)の設定ができます。IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイなどの設定、MACアドレスの確認ができます。

日付・時刻設定

自主放送の時刻情報を設定をすることができます。地デジによる自主放送では放送時の情報に「日付と時刻」を含めることが必須となっています。必ず設定をしてください。

著作権保護設定

出力信号に著作権保護を適用するかどうかを設定することができます。コピー禁止やコピーワンスなどを設定することができます。

オプション設定

入力ソースの切換えや、音声の切換えなどの設定をすることができます。

●放送設定について

設定メニューの設定から「放送設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

放送設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

出力周波数チャンネル ……………①

UHF24(539MHz) ▼

設定

出力レベル ……………②

81 ▼ dB μ V

設定

ネットワーク名 ……………③

ANTENNA

設定 ※半角10文字、全角5文字まで。

リモコンキー ……………④

3 ▼

設定

サブチャンネル番号 ……………⑤

3 ▼

設定

地域 ……………⑥

秋田県 ▼

設定

※地域はテレビやビデオレコーダーの地域設定と同じに設定してください。

地域業者識別 ……………⑦

14 ▼

設定

※本器を複数使用する場合、重ならないように設定してください。

①出力周波数チャンネル

本器から出力するRF出力周波数チャンネルを設定します。CATV13～UHF62ch(108～770MHz)の中から任意のチャンネルが選択できます。出力する周波数チャンネルを選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

②出力レベル

本器から出力するRF出力レベルを設定します。80～110dBuVの範囲にて1dBステップで選択できます。出力するレベルを選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

③ネットワーク名

自主放送の放送事業者名を入力します。任意の文字を入力し(※2)、「設定」ボタンを押してください。(※1)

④リモコンキー

テレビやビデオレコーダーなどの受信機リモコンのチャンネルボタン「1～12」を設定します。使用するリモコンキーを選定し、「設定」ボタンを押してください。(※1) 設定前に、受信機の使用していないチャンネルボタン(空きチャンネル)を確認してください。また、本製品と受信機それぞれの「地域設定」が同じであることを確認してください。受信機の仕様によっては、指定したリモコンキーとは別に割り当てられる場合があります。

⑤サブチャンネル番号

リモコンキーのサブチャンネル番号(1～8)を設定します。リモコンキーに選択した番号を加えた番号がテレビ受信機で表示される番号になります。使用するリモコン番号を選定し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

⑥地域

本器が設置されている地域を設定します。お使いになる地域に合わせて選定し、「設定」ボタンを押してください。(※1) 地デジ放送の情報には、放送局がある「地域」情報を含める決まりになっています。自主放送においても、これに合わせるため地域情報の設定が必要となります。事前に受信機側の地域設定を確認し、本器と同じ地域になるよう設定してください。地域設定を間違えて設定すると受信機側でチャンネル・スキャンする際に、リモコンキーが正しく適用されない場合があります。

⑦地域業者識別

通常は初期設定である「14」をご利用ください。「1～15」の範囲で設定を変更できますが、この識別は地域ごとに異なり、放送事業者などのサービス状況などによっても値が変化します。すでに館内放送サービスを受けている事業者がある場合(既存の館内放送設備がある場合)は、各業者識別を確認してください。本器を複数使用する場合も、それぞれの機器に異なる地域業者識別を設定する必要があります。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」を確認してください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

※2 使用できる文字は半角10文字、全角5文字です。半角カタカナは使用できません。半角と全角の混在も設定できません。また、本器の液晶画面では全角表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はPC(WEB設定)からの設定をお願いします。全角文字を使用した場合は本器液晶画面に「ーカンジCODEー」と表示されます。

全角・半角・文字種などの、文字入力の制限についての詳細はP.35を参照願います。

● EPG設定について

設定メニューの設定から「EPG設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

EPG設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

TS名設定 ……………①
番組表や予約画面などに「チャンネル名」として表示されます。
ANTENNA ※半角10文字、全角5文字まで。
設定

プログラム名時間追加設定 ……………②
 追加する
 追加しない
設定

番組ジャンル設定 ……………③
ニュース報道 ▼

番組時間設定……………④
3 ▼ 時間
テレビやビデオレコーダーの種類によって
6時間以上に設定すると録画予約ができない場合があります。

プログラム名設定 ……………⑤
自主放送 1

プログラム内容設定……………⑥
自主放送内容 1

※全角文字のみ使用可能。
※使用できる文字数の制限に関しては取扱説明書をご覧ください。
設定

番組ジャンル2……………③
ニュース報道 ▼

番組時間設定2 ……………④
3 ▼ 時間

プログラム名設定2……………⑤
自主放送 2

プログラム内容設定2 ……………⑥
自主放送内容 2

※全角文字のみ使用可能。
※使用できる文字数の制限に関しては取扱説明書をご覧ください。
設定

①TS名

番組表などに表示される「サービス名」を設定する機能です。文字列は任意に入力(※2)し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

②プログラム名時間追加設定

電子番組表などに表示される「番組名」に番組の開始「月・日・時・分」を追加する機能です。録画した番組の管理を容易にします。任意に選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

③番組ジャンル

現在放送中の番組のジャンルを指定できます。プログラム内容には「ニュース」や「スポーツ」などのジャンルがあります。

④番組時間

本器から送出される番組の「時間割り」を設定できます。ビデオレコーダーなどで番組を録画する際、機種やメーカーによって6時間以上のものは録画できないなどの制限がある場合があります。本番組が終了した後は、もう一度同じ時間割りで、同じ番組表が繰り返し送出されます。

⑤プログラム名

本器から送出される番組の「番組名」を設定できます。(全角のみ使用可能)

本器の液晶画面では全角表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はPC (WEB設定)からの設定をお願いします。プログラム名設定は全角で5文字までの入力を推奨します。文字数がそれ以上必要な場合は※3で、ご確認ください。

全角・半角・文字種などの、文字入力の制限についての詳細はP.35を参照願います。

⑥プログラム内容

本器から送出される番組の「番組情報」を設定できます。(全角のみ使用可能)

本器の液晶画面では全角表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はPC (WEB設定)からの設定をお願いします。プログラム内容設定は全角で7文字までの入力を推奨します。文字数がそれ以上必要な場合は※3で、ご確認ください。

全角・半角・文字種などの、文字入力の制限についての詳細はP.35を参照願います。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

※2 使用できる文字は半角10文字、全角5文字です。半角カタカナは使用できません。半角と全角の混在も設定できません。また、本器の液晶画面では全角表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はPC (WEB設定)からの設定をお願いします。全角文字を使用した場合は本器液晶画面に「ーカンジCODEー」と表示されます。全角・半角・文字種などの、文字入力の制限についての詳細はP.35を参照願います。

※3 プラグラム名設定を(A)、プログラム内容設定を(B)、プログラム名設定2を(C)、プログラム内容設定2を(D)とした場合、最大の文字入力数は、プログラム名時間追加設定を「追加しない」選択時に(A)+(B)が27文字以下、(A)+(B)+(C)+(D)=37文字以下で(A)、(B)、(C)、(D)の1つが20文字以下の条件を満たしているものになります。例として(A)10文字とすると(B)17文字、(C)+(D)=10文字になります(全角のみ使用可能)。プログラム名時間追加設定を「追加」した場合は13文字追加されるためデフォルト設定の文字数を推奨します。

●データ放送設定について

設定メニューの設定から「データ放送設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

データ放送設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

ファイル選択①

ファイル名を指定後、Uploadボタンを押してください。

現在のデータ放送ステータス

[データ放送ステータス更新](#)

File 1 PID設定②

PID: ※10進数字のみ (例:0x140)、半角

File 1 ES値設定③

ES: ※16進数字のみ (例:0x40)、半角

File 1 転送スピード設定④

スピード: ※数字のみ、半角

File 2 PID設定⑤

PID: ※16進数字のみ (例:0x160)、半角

File 2 ES値設定

ES: ※16進数字のみ (例:0x60)、半角

File 2 転送スピード設定

スピード: ※数字のみ、半角

データ放送スタート⑥

OFF :

ON : データ放送開始

①ファイル選択

送出したいBMLデータファイルを選択し本器にアップロードをおこないます。ファイル指定後に下記の「Upload」ボタンを押してください。Upload完了までに約40秒かかります。「データ放送ステータス更新」でwebの現在の状況が更新されます。

②File 1 PID設定

送出するBMLデータファイルのFile 1 PIDを設定します。値を選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

③File 1 ES値設定

送出するBMLデータファイルのFile 1 ESを設定します。値を選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

④File 1 転送スピード設定

送出するBMLデータファイルのFile 1 転送スピードを設定します。値を選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

(注)File1、File 2合わせて(最大2000kbps)です。

⑤File 2 設定ページFile1の同様。

⑥データ放送スタート

転送完了後のデータ放送サービスを「OFF停止」、「ON開始」の設定ができます。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

データ放送(BML)転送仕様

本器WebブラウザよりBMLコンテンツを転送する場合、BMLデータファイルの拡張子は「*.dat」です。ファイルの仕様については当社窓口へお問い合わせください。

- ファイル名は (例:「BML_2019_07_12.dat」)BMLの後ろに数字やアルファベットなどを付加し、拡張子は必ず.datとしてください。
- ファイル容量は2Mbyte以下としてください。
(.dat以外の拡張子でも転送ができる場合がありますが、機器が認識されません。)

データ放送の利用方法

BML送出時にテレビやビデオ・レコーダーの「dボタン」を押すことで、データ放送のサービスを利用できます。

※ご用意いただきますBMLコンテンツがすべてのBMLサービスで動作するとは限りません。
ご利用になる前に、本器での事前の動作確認をお願い致します。
(正常に認識しない場合はフラッシュに上書きされず、弊社のデモ画面が表示されます。)

●ネットワーク設定について

設定メニューの設定から「ネットワーク設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

ネットワーク設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

DHCP設定 ----- ①

有効
 無効（手動設定）

IPアドレス設定 ----- ②

例：192.168.1.100

※DHCPが「有効」の場合は自動で設定されるため設定できません。

サブネットマスク設定 ----- ③

例：255.255.255.0

※DHCPが「有効」の場合は自動で設定されるため設定できません。

ゲートウェイ設定 ----- ④

例：192.168.1.1

MACアドレス ----- ⑤

※MACアドレスは変更できません。

ログインユーザーID・パスワード設定 --- ⑥

ユーザーID：

パスワード：

※アルファベット、数字のみ。16文字まで。

①DHCP

DHCPを利用して、IPアドレスを自動で取得するかどうかを設定できます。「有効」の時は、DHCPサーバーやルーターなどが必要です。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

②IPアドレス

LAN 接続時の本器のローカルIP アドレスを設定できます。DHCPを使用しているときは自動で取得したIP アドレスが表示されます。DHCPの設定が「無効」のときにだけ設定できます。ネットワーク接続が無い場合やDHCP有効でも、IPアドレスが確認されるまでは「0.0.0.0」と表示されます。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

③サブネットマスク

ネットワーク上のサブネットマスクを設定できます。DHCPを使用しているときは自動で取得したサブネットマスクが表示されます。DHCPの設定が「無効」のときにだけ設定できます。ネットワーク接続が無い場合やDHCP有効でも、サブネットマスクが確認されるまでは「0.0.0.0」と表示されます。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

④ゲートウェイ

外部NTPサーバーのご利用などインターネット接続する必要がある場合、ゲートウェイのアドレスを設定できます。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

⑤MACアドレス

MACアドレスを表示します。MACアドレスは固定であるため、お客様が変更することはできません。

⑥ユーザーID/パスワード

本器へWebブラウザからログインする際の、ユーザーIDやパスワードを設定できます。

アルファベット、数字のみとし、半角16文字まで設定できます。

設定後は「設定」ボタンを押してください。(※1)

セキュリティ保護のため、必ずユーザーIDとパスワードを変更してご使用ください。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

●日付・時刻設定について

設定メニューの設定から「日付・時刻設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。自主放送では放送時の情報に「日付と時刻」を含めることが必須となっています。日時は秒単位まで正確に設定が要求されるため、LAN接続でNTPサーバーを利用するか、パソコンからWebブラウザで設定作業を行うことを推奨しています。

日付・時刻設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

時刻設定方法 ----- ①

NTPサーバーから取得
 パソコンから取得
 手動設定

NTPサーバー設定 ----- ②

時刻設定 ----- ③

「パソコンの日時を転送する」を選択した場合
「設定」ボタンを押すと接続しているパソコンから時刻を取得します。

日時 例：2020/01/23 12:34:56
※半角で数字を入力してください。

①時刻設定方法

時刻設定方法を選択することができます。NTPサーバーから時刻を取得する場合は、②のNTPサーバー設定でアドレスを設定する必要があります。パソコンから時刻を取得する場合は、Webブラウザ設定中のパソコンの時刻を使用します。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

②NTPサーバー

時刻設定方法で「NTPサーバーから取得」を選択した際に使用します。利用するNTPサーバーのアドレスを入力し、「設定」ボタンを押してください。(※1) インターネット上のNTPサーバーを設定する場合は、必ずゲートウェイの設定もおこなってください。

③時刻設定

時刻設定方法で「パソコンから取得」または「手動設定」を選択した際に使用します。「パソコンから取得」を選択した場合は、「設定」ボタンを押すとパソコンの時刻が表示されます。(※1) 「手動設定」を選択した場合は、現在の時刻を入力し、「設定」ボタンを押してください。(※1) 「パソコンから取得」または「手動設定」を選択した場合は、定期的に取得、設定することを推奨します。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

●著作権保護設定について

設定メニューの設定から「著作権保護設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

著作権保護設定

※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後
[HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。

コピーコントロール

コピーフリー▼

設定

著作権保護されていないHDMI信号に対して、著作権保護の種類を選ぶことができます。自主放送において、録画を防止して、複製できないようにする保護機能としてご利用ください。(※1)

- コピーフリー：著作権保護を使用しません。
- コピーワンス：コピー1回に指定します。
- コピー禁止：録画禁止に指定します。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

●オプション設定について

設定メニューの設定から「オプション設定」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

オプション設定	
※各種設定を選択して[設定]ボタンを押した後 [HOM770Eに設定を転送]ボタンを必ず押してください。	
入力ソース設定 ----- ①	
<input type="radio"/> HDMI	
<input type="radio"/> SDI	
<input type="button" value="設定"/>	
ステレオ/2か国語切替設定 ----- ②	
<input type="radio"/> STREO	
<input type="radio"/> 2か国語	
<input type="button" value="設定"/>	
主音声/副音声反転機能設定 ----- ③	
<input type="radio"/> OFF	
<input type="radio"/> ON	
<input type="button" value="設定"/>	
液晶バックライト自動消灯設定 ----- ④	
<input type="radio"/> OFF	
<input type="radio"/> ON	
<input type="button" value="設定"/>	
1080P出力設定 ----- ⑤	
<input type="radio"/> プログレッシブ(30fps)	
<input type="radio"/> インターレース	
<input type="button" value="設定"/>	
キーロック設定 ----- ⑥	
<input type="radio"/> OFF	
<input type="radio"/> ON	
<input type="button" value="設定"/>	
※本体「MENU」ボタンを5秒以上押し続ける事でも解除できます。	

①入力ソース

入力する映像ソースを選択します。HDMIまたはSDIから選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

②ステレオ/2か国語切替

出力音声の種類を選択します。ステレオまたは2か国語から選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

③主音声/副音声反転機能

主音声/副音声を反転するかを選択します。②で「2か国語」を選択する必要があります。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

OFF : 反転しない。

ON : 副音声を主音声として、主音声を副音声として、反転して出力します。

④液晶バックライト自動消灯

本体を15分以上操作しない際に、液晶ディスプレイのバックライトを自動で消灯するか、選択できます。お客様の使用環境に合わせて選択し、「設定」ボタンを押してください。(※1)

OFF : 常にバックライトを点灯します。

ON : 15分以上本体のボタンを操作しないと、自動でバックライトを消灯します。

再度本体のボタンを操作すると消灯したバックライトが再度点灯します。

⑤1080P出力

HDMI端子から1080pの映像が入力された際、「1080i」で出力するか、「1080p(30p)」で出力するかを選択できます。受信機の機種によっては地デジでの1080p 入力に対応しない機種があります。(表示しない、または、音声しか出力されないなど)

プログレッシブ(30fps) : 「1080p」を「1080p(30p)」に変換して出力します。

インターレース : 「1080p」を「1080i」に変換して出力します。

⑥キーロック

本体前面のボタン操作ができないようにする機能です。間違ってボタンに触れるなどの誤操作を防止する目的で使用します。工場出荷時設定にリセットするとキーロックも解除されます。

OFF : キーロックを使用していない状態です。

ON : キーロックを使用します。本体のボタンでメニューなどを操作できなくなります。キーロック中にボタンが押されると、本体の液晶画面に「KL」と表示されます。キーロックを解除するには、本体のMENUボタンを3秒以上押してください。

※1 各機能を設定した後は、必ずWebページ左上にある「設定変更状況」をご確認ください。「更新必要」と赤い文字で表示されている場合は、必ず「HOM770Eに設定を転送」ボタンをクリックしてください。

●メンテナンス設定について

設定メニューの設定から「保存・復元/リセット」の項目を選択すると設定表示部に下図のように表示されます。

メンテナンス

設定を保存……………①
下のリンクをクリックしてファイルに保存してください。
[「保存DATA\(EEP.dat\)」ファイルをダウンロードする](#)

設定を復元……………②
「参照」ボタンをクリックしてファイルを選択後
「Upload」ボタンをクリックしてください。
 選択されていません

放送設定リセット……………③
以下の設定をリセットします。
・放送設定
・EPG設定
・著作権保護設定
・オプション設定

ネットワーク設定リセット……………④
以下の設定をリセットします。
・ネットワーク設定
・日付・時刻設定

全設定リセット……………⑤
日付・時刻設定以外のすべての設定をリセットします。

再起動……………⑥
現設定を保存し、再起動します。

メンテナンスパスワード……………⑦

①設定を保存

本器は出力チャンネル、出力レベル等、現在ご使用の設定パラメータをPCに簡単に保存が可能です。『「保存DATA (EEP.dat)」ファイルをダウンロードする』を押して、設定パラメータファイルを接続したPCに保存することができます。(ファイル名はEEP.datとデフォルト表示されます。本器を複数台管理の場合はEEPの後ろに数字やアルファベット等を付加し、拡張子は.datとして管理してください。) 現在運用の設定パラメータが分からなくならないように、事前にPCへファイル保存し、管理していただくことをお願いします。

②設定を復元

「設定を保存」で生成した設定パラメータファイルを使用して設定を復元することができます。「参照」ボタンよりファイルを選択して、「Upload」ボタンを押してください。

③放送設定リセット

放送設定、EPG設定、著作権保護設定、オプション設定を工場出荷時の設定に初期化することができます。

④ネットワーク設定リセット

ネットワーク設定を工場出荷時の設定に初期化することができます。

⑤全設定をリセット

すべての設定を工場出荷時の設定に初期化することができます。ただし、日時設定は初期化されません。

⑥再起動

現設定を保存し、再起動します。

⑦メンテナンスパスワード

メンテナンス用の特殊な機能です。特殊な利用環境でのサポートが必要になった場合に使用します。弊社の指示がある場合のみ利用できます。

●機器情報について

設定メニューの設定から「機器情報」の項目を選択すると設定表示部に下図のように現在の状況が表示されます。

機器情報	
入力映像フォーマット……………①	
	<input type="text" value="0x 0i 0"/>
ネットワーク情報……………②	
IPアドレス	<input type="text" value="192.168.1.100"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
ゲートウェイ	<input type="text" value="192.168.1.1"/>
MACアドレス	<input type="text" value="30-1F-9A-30-3F-F8"/>
バージョン情報……………③	
	<input type="text" value="Ver *.* *"/>
稼働時間……………④	
	4日 10時間
機器内温度……………⑤	
	46℃

①入力ソースフォーマット

入力されている映像フォーマットの情報を表示します。

②ネットワーク情報

「ネットワーク設定」で設定したIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイなどの情報を表示します。

③バージョン情報

本器のファームウェアバージョンを表示します。

④稼働時間

本器の稼働時間を表示します。稼働時間には、出荷されるまでの工場検査時間等も含まれます。

⑤機器内温度

本器内部の温度を表示します。

【ネットワーク名とEPG設定の文字入力の制限について】

全角・半角・文字種などの、文字入力の制限については下表となります。本器の液晶画面では全角表示できない(半角英数固定である)ため、半角英数等の表示は可能ですが、それ以外の文字は表示できません。

一方、PCのWebブラウザより設定の場合は半角カタカナが表示できません。また、本器とPC(WEB設定)に共通して全角と半角が混在している場合も表示できません。

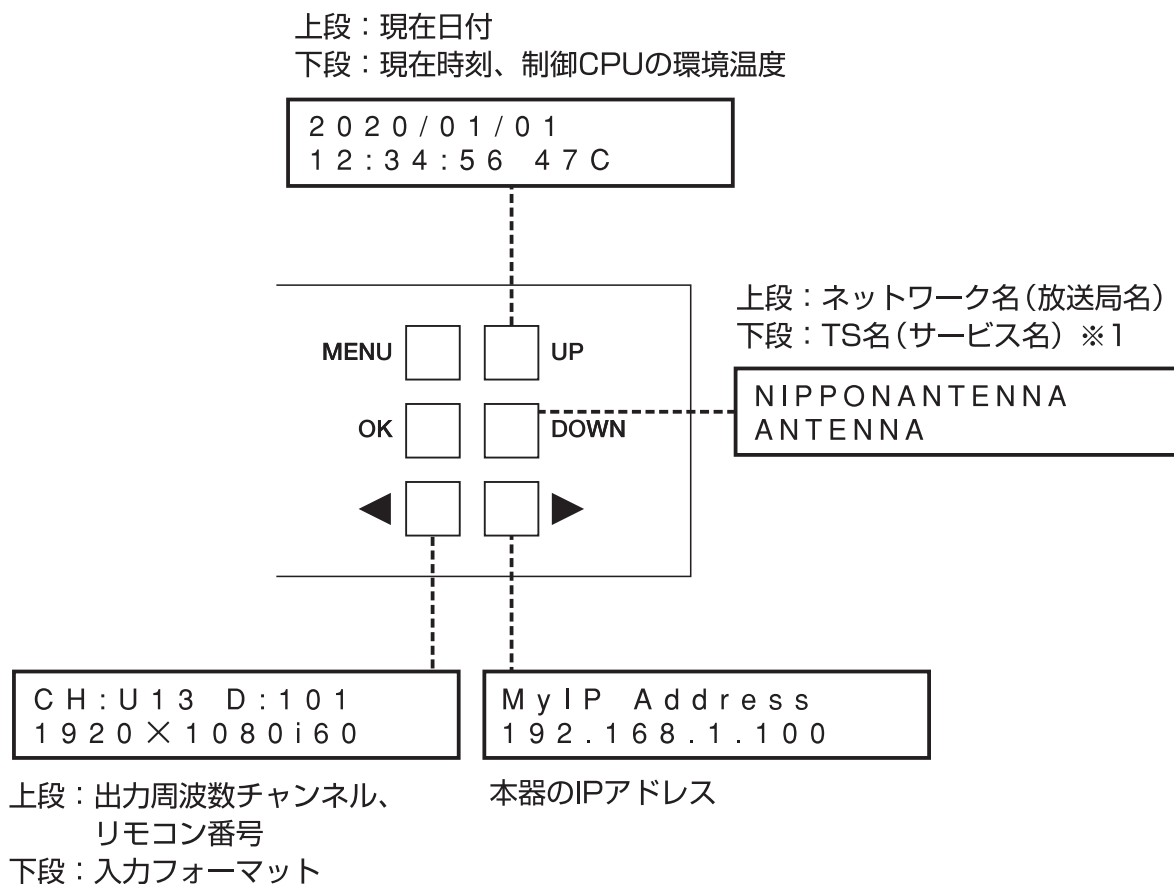
入力文字	本 器	PC (WEB設定)
全角ひらがな のみ	×	○
全角カタカナ のみ	×	○
半角カタカナ のみ	×	×
漢字のみ	×	○
全角英数のみ	×	○
半角英数のみ	○	○
半角「アットマーク @」 「ヒリット」 . 」 「アンダ-バー」 _ 」	○	○
全角と半角の混在	×	×
全角ひらがな、全角カタ カナ、漢字の混在	×	×

フロントパネルによる設定方法

本器のステータス確認や各種設定は、本体前面の液晶画面および操作ボタンでおこなうことができます。各種方法については下記を参照ください。

●ステータス確認

操作を行っていないときに表示されるステータスは以下のように変更できます。



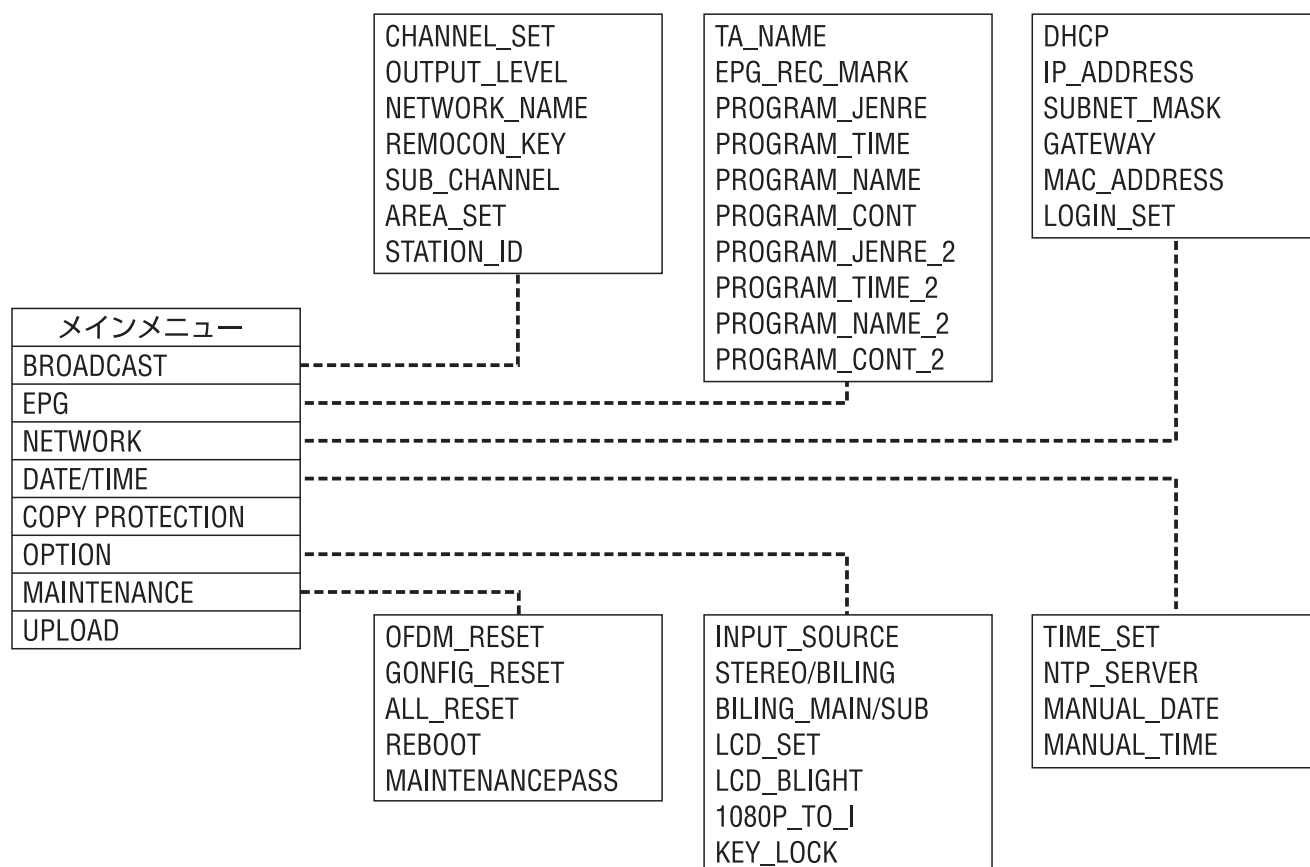
※1 Webブラウザから設定した際に、全角文字を使用した場合は「ーカンジCODEー」が表示されます。

●設定メニュー一覧

設定メニューは、以下のメインメニューおよびサブメニューの構成になっております。

メインメニュー

LCD表示	名 称	機 能
BROADCAST	放送設定	運用の際必須となる重要な基本情報（出力周波数チャンネル、出力レベル、ネットワーク名、リモコンキー、リモコン番号、地域、地域業者識別）が含まれます。本器を設置する前に設定してください。
EPG	EPG設定	電子番組表で必要な情報（TS名やプログラム名など）や、番組の時間（長さ）の設定をすることができます。
NETWORK	ネットワーク設定	ネットワーク制御（LAN）の設定があります。IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイなどの設定をしたり、MAC アドレスを確認したりすることができます。
DATE/TIME	日付・時刻設定	自主放送の時刻情報を設定することができます。地デジによる自主放送では放送時の情報に「日付と時刻」を含めることが必須となっています。必ず設定してください。
COPY PROTECTION	著作権保護設定	出力信号に著作権保護を適用するかどうかを設定することができます。ダビング10や録画禁止などを設定することができます。
OPTION	オプション設定	入力ソースの切替や、音声の切替などの設定をすることができます。
MAINTENANCE	メンテナンス	各機能をリセット（工場出荷時の設定に初期化）することができます。
UPLOAD	HOM770E設定を転送	変更した設定を本体へ転送することができます。



BROADCAST (放送設定)

LCD表示	名 称	機 能
CHANNEL_SET	出力周波数チャンネル	本器から出力するRF出力周波数チャンネルを設定します。CATV13～UHF62ch(108～770MHz)の中から任意のチャンネルが選択できます。
OUTPUT_LEVEL	出力レベル	本器から出力するRF出力レベルを設定します。80～110dB μ Vの範囲にて1dBステップで選択できます。
NETWORK_NAME	ネットワーク名	自主放送の放送事業者名を入力します。
REMOCON_KEY	リモコンキー	テレビやビデオレコーダーのなど受信機のリモコンのチャンネルボタン「1～12」を設定します。設定前に、受信機の使用していないチャンネルボタン(空きチャンネル)をご確認ください。また、本製品と受信機それぞれの「地域設定」が同じであることをご確認ください。受信機の仕様によっては、指定したリモコンキーとは別に割り当てられる場合があります。
SUB_CHANNEL	サブチャンネル番号	リモコンキーのサブチャンネル番号(1～8)を設定します。リモコンキーに選択した番号を加えた番号がテレビ受信機で表示される番号になります。
AREA_SET	地域	本器が設置されている地域を設定します。お使いになる地域に合わせて選定してください。地デジ放送の情報には、放送局がある「地域」情報を含める決まりになっています。自主放送においても、これに合わせるため地域情報の設定が必要となります。事前に受信機側の地域設定を確認し、本機と同じ地域になるよう設定してください。地域設定を間違えて設定すると受信機側でチャンネル・スキャンする際に、リモコンキーが正しく適用されない場合があります。
STATION_ID	地域業者識別	通常は初期設定である「14」をご利用ください。「1～15」の範囲で設定を変更できますが、この識別は地域ごとに異なり、放送事業者などのサービス状況などによっても値が変化します。すでに館内放送サービスを受けている事業者がある場合(既存の館内放送設備がある場合)は、各業者識別を確認してください。本器を複数使用する場合も、それぞれの機器に異なる地域業者識別を設定する必要があります。

EPG (EPG設定)

LCD表示	名 称	機 能																																		
TS_NAME	TS名	番組表などに表示される「サービス名」を設定する機能です。																																		
EPG_REC_MARK	プログラム名時間追加	電子番組表などに表示される「番組名」に番組の開始「月・日・時・分」を追加する機能です。録画した番組の管理を容易にします。 OFF：追加しない。 ON：追加する。																																		
PROGRAM_JENRE	番組ジャンル	現在放送中の番組のジャンルを指定できます。プログラム内容には下記のジャンルがあります。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>本体液晶表示</th> <th>Webブラウザ表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>News</td><td>ニュース / 報道</td></tr> <tr><td>Sports</td><td>スポーツ</td></tr> <tr><td>Info</td><td>情報 / ワイドショー</td></tr> <tr><td>Drama</td><td>ドラマ</td></tr> <tr><td>Music</td><td>音楽</td></tr> <tr><td>Variety</td><td>バラエティ</td></tr> <tr><td>Movie</td><td>映画</td></tr> <tr><td>Animation</td><td>アニメ / 特撮</td></tr> <tr><td>Documentary</td><td>ドキュメンタリー / 教養</td></tr> <tr><td>Theater</td><td>劇場 / 公演</td></tr> <tr><td>Hobby</td><td>趣味 / 教育</td></tr> <tr><td>Welfare</td><td>福祉</td></tr> <tr><td>Reserve1</td><td>予備1</td></tr> <tr><td>Reserve2</td><td>予備2</td></tr> <tr><td>Expansion</td><td>拡張</td></tr> <tr><td>Others</td><td>その他 (未定義)</td></tr> </tbody> </table>	本体液晶表示	Webブラウザ表示	News	ニュース / 報道	Sports	スポーツ	Info	情報 / ワイドショー	Drama	ドラマ	Music	音楽	Variety	バラエティ	Movie	映画	Animation	アニメ / 特撮	Documentary	ドキュメンタリー / 教養	Theater	劇場 / 公演	Hobby	趣味 / 教育	Welfare	福祉	Reserve1	予備1	Reserve2	予備2	Expansion	拡張	Others	その他 (未定義)
本体液晶表示	Webブラウザ表示																																			
News	ニュース / 報道																																			
Sports	スポーツ																																			
Info	情報 / ワイドショー																																			
Drama	ドラマ																																			
Music	音楽																																			
Variety	バラエティ																																			
Movie	映画																																			
Animation	アニメ / 特撮																																			
Documentary	ドキュメンタリー / 教養																																			
Theater	劇場 / 公演																																			
Hobby	趣味 / 教育																																			
Welfare	福祉																																			
Reserve1	予備1																																			
Reserve2	予備2																																			
Expansion	拡張																																			
Others	その他 (未定義)																																			
EVENT_TIME	番組時間	本器から送出される番組の「時間割り」を設定できます。ビデオレコーダーなどで番組を録画する際、機種やメーカーによって6時間以上のものは録画できないなどの制限がある場合があります。本番組が終了した後は、もう一度同じ時間割りで、同じ番組表が繰り返し送出されます。																																		
PROGRAM_NAME	プログラム名	本器から送出される番組の「番組名」を設定できます。本体の液晶画面では日本語を表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はWebブラウザで設定してください。																																		
PROGRAM_CONT	プログラム内容	「プログラム名」の番組情報を設定できます。本体の液晶画面では日本語を表示できない(半角英数固定である)ため、Webブラウザで確認・設定してください。																																		
PROGRAM_JENRE_2	番組ジャンル2	「プログラム名2」の番組のジャンルを指定できます。プログラム内容には「ニュース」や「スポーツ」などのジャンルがあります。																																		
EVENT_TIME_2	番組時間2	「プログラム名2」の「時間割り」を設定できます。ビデオレコーダーなどで番組を録画する際、機種やメーカーによって6時間以上のものは録画できないなどの制限がある場合があります。本番組が終了した後は、もう一度同じ時間割りで、同じ番組表が繰り返し送出されます。																																		
PROGRAM_NAME_2	プログラム名2	「PROGRAM_NAME(プログラム名)」の次の時間帯の「番組名」を設定できます。本体の液晶画面では日本語を表示できない(半角英数固定である)ため、変更する際はWebブラウザで設定してください。																																		
PROGRAM_CONT_2	プログラム内容2	「プログラム名2」の番組情報を設定できます。本体の液晶画面では日本語を表示できない(半角英数固定である)ため、Webブラウザで確認・設定してください。																																		

NETWORK (ネットワーク設定)

LCD表示	名 称	機 能
DHCP	DHCP	DHCPを利用して、IPアドレスを自動で取得するかどうかを設定できます。「有効」の時は、DHCPサーバーやルーターなどが必要です。お客様の使用環境に合わせて選択してください。 OFF：無効(手動設定) ON：有効。
IP_ADDRESS	IPアドレス	LAN接続時の本器のローカルIPアドレスを設定できます。DHCPを使用しているときは自動で取得したIPアドレスが表示されます。DHCPの設定が「無効」のときにだけ設定できます。ネットワーク接続が無い場合やDHCP有効でも、IPアドレスが確認されるまでは「0.0.0.0」と表示されます。お客様の使用環境に合わせて選択してください。
SUBNET_MASK	サブネットマスク	ネットワーク上のサブネットマスクを設定できます。DHCPを使用しているときは自動で取得したサブネットマスクが表示されます。DHCPの設定が「無効」のときにだけ設定できます。ネットワーク接続が無い場合やDHCP有効でも、サブネットマスクが確認されるまでは「0.0.0.0」と表示されます。お客様の使用環境に合わせて選択してください。
GATEWAY	ゲートウェイ	外部NTPサーバーのご利用などインターネット接続する必要がある場合、ゲートウェイのアドレスを設定できます。お客様の使用環境に合わせて選択してください。
MAC_ADDRESS	MACアドレス	MACアドレスを表示します。MACアドレスは固定であるため、お客様が変更することはできません。
LOG_IN_SET	ログイン・セット	HOM770EをWebブラウザからアクセスする際、ログインのユーザーIDやパスワードを忘れてしまった場合の機能です。一時的にユーザーIDとパスワードなしでPCのWebブラウザよりアクセスすることができます。

DATE/TIME (日付・時刻設定)

自主放送では放送時の情報に「日付と時刻」を含めることが必須となっています。日時は秒単位まで正確に設定が要求されるため、LAN 接続でNTP サーバーを利用するか、パソコンからWebブラウザで設定作業をおこなうことを推奨しています。

LCD表示	名 称	機 能
TIME_SET	時刻設定方法	時刻設定方法を選択することができます。お客様の使用環境に合わせて選択してください。 SERVER：NTPサーバーを利用する。 MANUAL：手動で設定する。
NTP_SERVER	NTPサーバー	「TIME_SET」がSERVERのとき、NTPサーバーのアドレスを設定することができます。利用するNTPサーバーのアドレスを入力してください。インターネット上のNTPサーバーを設定する場合は、必ずゲートウェイの設定もおこなってください。
MANUAL_DATE	手動日付設定	「TIME_SET」がMANUALのとき、手動で日付を設定することができます。
MANUAL_TIME	手動時刻設定	「TIME_SET」がMANUALのとき、手動で時刻を設定することができます。

COPYPROTECTION (著作権保護設定)

LCD表示	名 称	機 能
COPYPROTECTION	著作権保護	<p>著作権保護されていないHDMI信号に対して、著作権保護の種類を選ぶことができます。自主放送において、録画を防止して、複製できないようにする保護機能としてご利用ください。</p> <p>FREE : 著作権保護を使用しません。 COPY_ONCE : 1回のみコピー可能にします。 PROHIBITED : 録画禁止に指定します。</p>

OPTION (オプション設定)

LCD表示	名 称	機 能
INPUT_SOURCE	入力ソース	入力する映像ソースを選択します。HDMIまたはSDIから選択してください。
STEREO/BILINGUAL	ステレオ/2か国語切替	出力音声の種類を選択します。ステレオまたは2か国語から選択してください。
BILING_MAIN/SUB	主音声/副音声反転機能	<p>主音声/副音声を反転するかを選択します。「STEREO/BILING」で「BILING」を選択する必要があります。お客様の使用環境に合わせて選択してください。</p> <p>OFF : 反転しない。 ON : 副音声を主音声として、反転して出力します。</p>
LCD_SET	液晶バックライト自動点灯	<p>本体を15分以上操作しない際に、液晶ディスプレイのバックライトを自動で消灯するか、選択できます。お客様の使用環境に合わせて選択してください。</p> <p>OFF : 常にバックライトを点灯します。 ON : 15分以上未操作で消灯します。</p>
LCD_BRIGHT	LCD文字の輝度	液晶画面に表示される文字の濃さを調整できます。お客様のお好みに合わせて選択してください。
1080P_TO_I	1080P出力	<p>HDMI端子から1080pの映像が入力された際、「1080i」で出力するか、「1080p(30p)」で出力するかを選択できます。受信機の機種によっては地デジでの1080p 入力に対応しない機種があります(表示しない、または、音声しか出力されないなど)。</p> <p>OFF : 「1080p」を「1080p(30p)」に変換して出力します。 ON : 「1080p」を「1080i」に変換して出力します。</p>
KEY_LOCK	キーロック	<p>本体前面のボタン操作ができないようにする機能です。間違っボタンに触れるなどの誤操作を防止する目的で使用します。キーロック中にボタンが押されると、本体の液晶画面に「KL」と表示されます。キーロックを解除するには、本体のMENUボタンを3秒以上押ししてください。MAINTENANCEの「ALL_RESET」でキーロックも解除されます。</p> <p>OFF : キーロックを使用していない状態です。 ON : キーロックを使用します。</p>

MAINTENANCE (メンテナンス)

LCD表示	名 称	機 能
OFDM_RESET	放送設定リセット	BROADCAST設定、EPG設定、COPYPROTECTION設定、OPTION設定の「1080P_TO_」を初期化することができます。
CONFIG_RESET	コンフィグリセット	「1080P_TO_」と「KEY_LOCK」をのぞくOPTION設定とNETWORK設定を初期化することができます。
ALL_RESET	全設定リセット	すべての設定を工場出荷時の設定に初期化することができます。ただし、日時設定は初期化されません。
REBOOT	再起動	機器を再起動することができます。

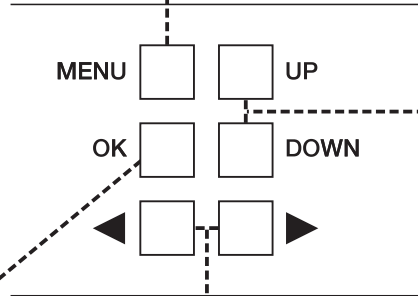
UPLOAD (HOM770Eに設定を転送)

LCD表示	名 称	機 能
UPLOAD	HOM770Eに設定を転送	設定を変更した場合に、設定をHOM770Eへ転送する機能です。設定変更後は、必ず実行してください。「UPLOAD」が必要な場合はメインメニューを終了する(MENUボタンを押した)際に、「UPLOAD」を促すメッセージが表示されますので、「OK」を押してください。

●ボタン操作と液晶画面のメニューの動作

本体前面のボタンで、本体前面の液晶画面のメニュー操作をおこなうことができます。

設定メニュー未使用時：設定メニューの使用を開始します。
設定メニュー使用時：設定メニューの使用を終了します。
または設定メニューを1つ前の場所に戻すことができます。
機能によっては、設定中の操作を中止することができます。



メニューの機能選択や文字入力の
選択などに使用します。

各機能の設定の調整、選択に使用します。



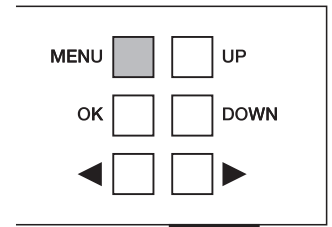
設定メニュー未使用時：設定メニューの使用を開始します。
設定メニュー使用時：選択した機能を決定します。

● 選択型機能の設定方法

「OPTION」設定の「INPUT_SOURCE」のように、機能を選んで決定する選択型機能の操作をおこなう場合の例です。

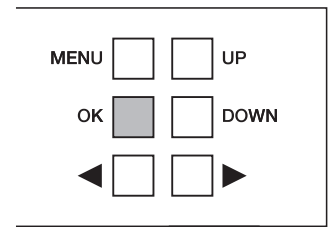
1. メニューボタンを押して、設定したいメインメニュー項目を表示します。

```
OPTION      ↑
OK デサブメニュー? ↓
```



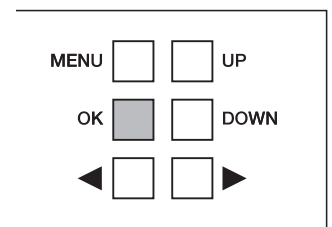
2. [OK] ボタンを押して、設定したいサブメニュー項目を表示します。

```
INPUT_SOURCE
(HDMI) SDI ↓
```



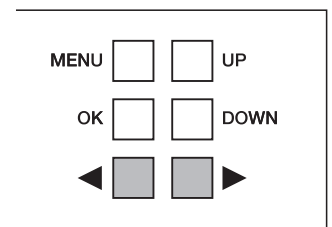
3. [OK] ボタンを押します。「→」が表示され、点滅します。

```
INPUT_SOURCE
→ HDMI SDI
```



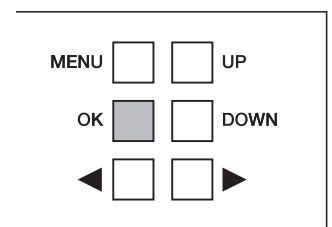
4. [▶] ボタンを押して変更する項目を選択します。

```
INPUT_SOURCE
HDMI → SDI
```



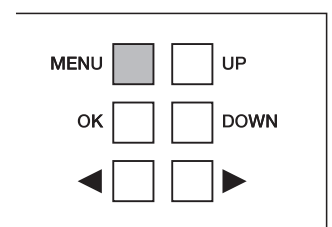
5. [OK] ボタンを押す。「()」で囲まれたら決定となります。

```
INPUT_SOURCE
HDMI (SDI) ↓
```



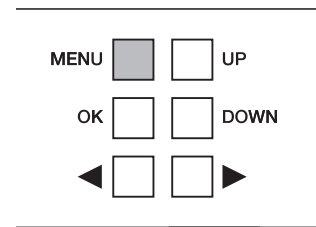
6. [MENU] ボタンを押して、メインメニュー項目に戻ります。

```
OPTION      ↑
OK デサブメニュー? ↓
```



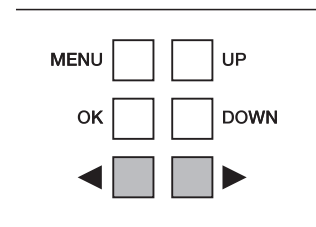
7. 再度 [MENU] ボタンを押すと、
設定を本体へ転送するために「UPLOAD」を要求されます。

U P L O A D
→ C A N C E L O K



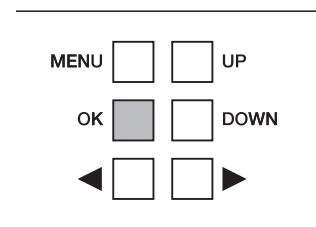
8. [▶] ボタンを押して [OK] を選択します。

U P L O A D
C A N C E L → O K



9. [OK] ボタンを押します。画面右端に「UP」と表示されます。

U P



10. [UP] の文字が消えたら、本体への転送完了です。同時にメニューも終了されます。

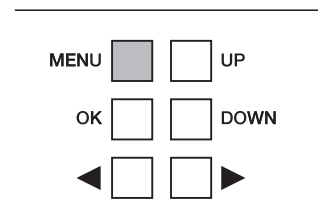
文字入力型機能の設定方法

「BROADCAST」設定の「NETWORK_NAME」のように、文字を入力する文字入力型機能の操作を行う場合の例です。

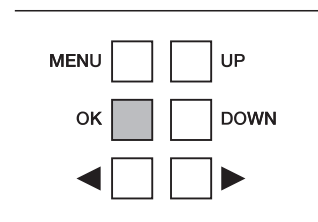
液晶画面は、全角の日本語表示に対応できないため、全角の文字が設定されている場合は「--- ガンジCODE---」と表示されます。全角文字を入力する場合はWebブラウザから設定してください。

(「NETWORK_NAME」の本器出荷時設定は「NIPPON_ANTENNA」としてありますが、あくまで参考として設定したものです。ご使用事業者名等、再設定をお願いします。以下入力例を参考に設定をお願いします。)

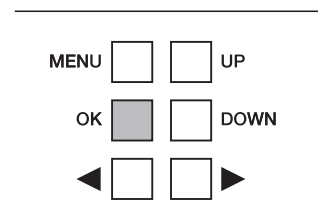
1. メニューボタンを押して、設定したいメインメニュー項目を表示します。



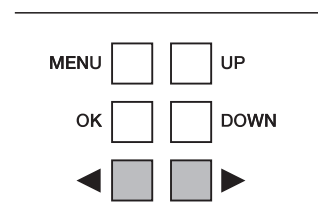
2. [OK]ボタンを押して、設定したいサブメニュー項目を表示します。



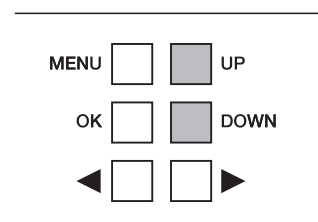
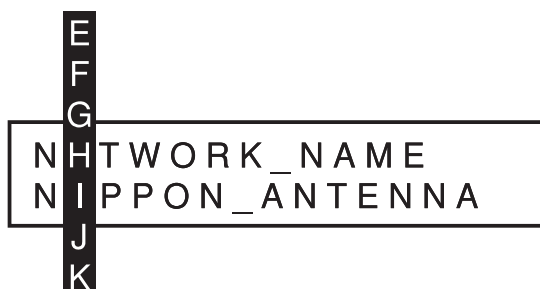
3. [OK]ボタンを押します。選択中の文字カーソルが点滅します。



4. [▶]ボタンを押して変更する桁を選択します。

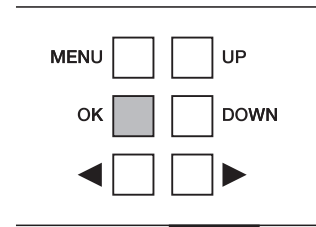


5. [UP]ボタンを押して変更する文字を選択します。例では「I」を「K」へ変更します。※空白(スペース)は文字として使用できません。選択すると、それ以降の文字がすべて消去されます。



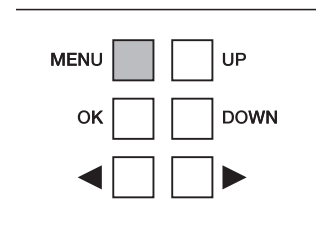
6. [OK] ボタンを押します。「NKPPON_ANTENNA」に変更されました。

NETWORK_NAME ↑
NKPPON_ANTENNA ↓



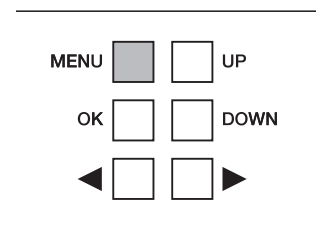
7. [MENU] ボタンを押して、メインメニュー項目に戻ります。

BROADCAST
OK デサブメニュー? ↓



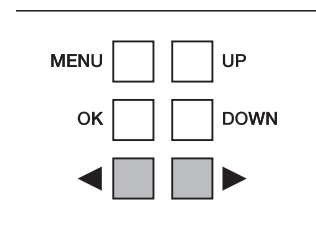
8. 再度 [MENU] ボタンを押すと、
設定を本体へ転送するために「UPLOAD」を要求されます。

UPLOAD
→ CANCEL OK



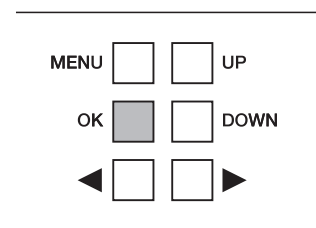
9. [▶] ボタンを押して [OK] を選択します。

UPLOAD
CANCEL → OK



10. [OK] ボタンを押します。画面右端に [OK] と表示されます。

UP



11. [UP] の文字が消えたら、本体への転送完了です。同時にメニューも終了されます。

●状態を知らせるメッセージ・アイコン

本体液晶画面の右端に、機器の状態に応じてアルファベット2文字が以下のように表示されます。

設定の保存作業中

設定変更した情報を内部CPU用フラッシュメモリに書き込んでいるときに表示されます。この文字が表示されているときは電源を切らないでください。



アップロード必要の通知

放送 (BROADCAST) 設定を変更した後に、設定内容を機器へ転送する必要があるときに表示されます。この文字が表示があるときは、設定は変更されているが機器の動作には反映されていない状態ですので、必ず「UPLOAD」を実行してください。



Webブラウザからログイン中

Webブラウザから機器の設定画面へログインしているときにこの文字が表示されます。



キーロック中

誤操作防止用の「キーロック」機能が動作しているときに表示されます。この文字が表示されているときは、本体前面の操作ボタンは操作できません。キーロックを解除するには、本体の「MENU」ボタンを5秒以上押してください。MAINTENANCEの「ALL_RESET」でキーロックも解除されます。



BMLアップロード時の液晶表示

BMLアップロード時、液晶にはアップロードの進捗を示す表示がありますが、現在メニューが操作されている場合は、メニュー操作の表示が優先されます。

BML アップロードの進捗を確認したい場合は、メニュー表示を終了してください。

BMLアップロードの進捗表示は途切れがちになる場合がありますが、アップデートが終了するまでお待ちください。

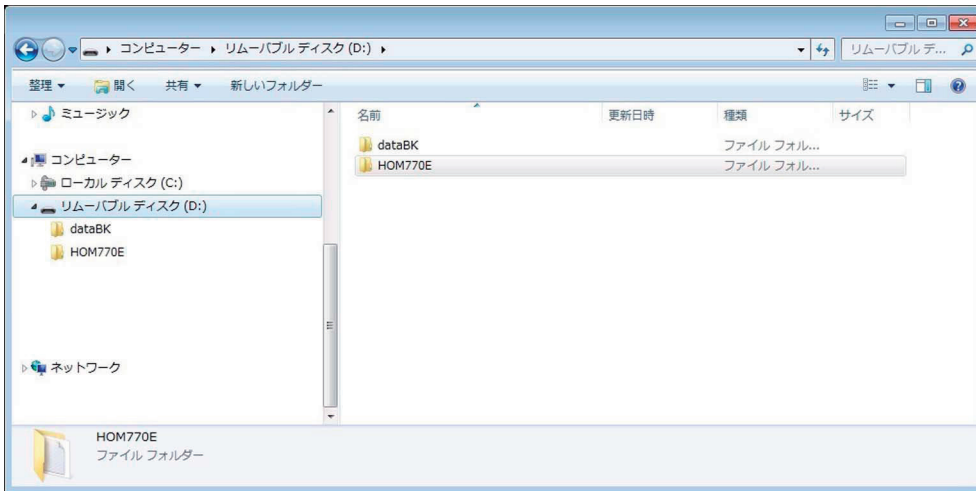


マイクロSDから機器設定ファイル、BMLデータファイルを転送する・マイクロSDに保存する

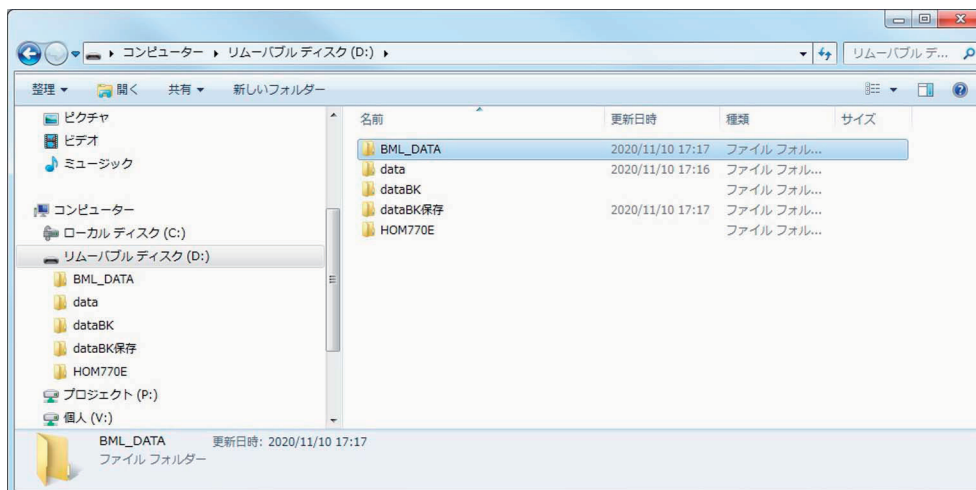
●準備編

PCで、マイクロSDカード上のファイル操作をおこなった後、本器のマイクロSDスロットに挿入する流れとなります。

- ①機器裏面に付属しています、マイクロSDカードをPCと接続しフォルダーを作成します。
- ②マイクロSD内は、以下のフォルダーが既に作成されています。
 - ・「dataBK」フォルダー ……………現在の設定が保存されているファイル「EEP.bin」「EEP2.bin」の2つが有ります。
 - ・「HOM770E」フォルダー……………サポート用logデータ



- ③以下の3つの新しいフォルダーの作成をします。
 - ・「data」フォルダー ……………機器に設定ファイルを転送するフォルダー
 - ・「dataBK保存」フォルダー……………特別な設定ファイルを保存するフォルダー
 - ・「BML_DATA」フォルダー……………データ放送設定のBMLデータを転送するフォルダー



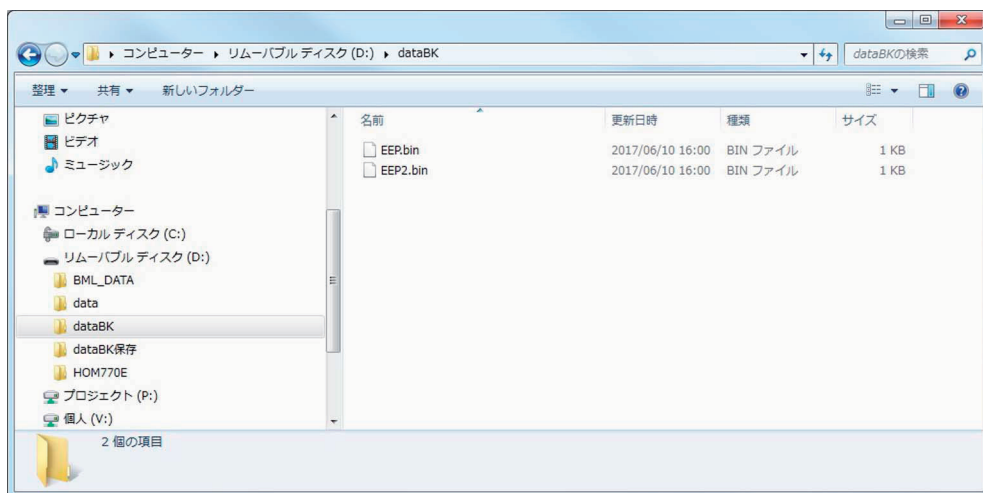
以上でマイクロSDカード内のフォルダーの準備が完了です。

●マイクロSDカードから機器設定ファイルを復元する方法

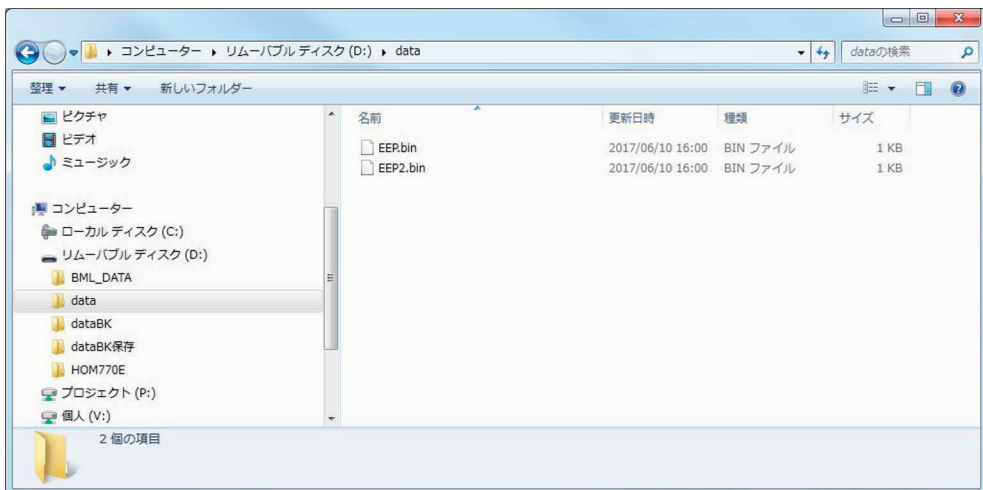
動作条件

本器に挿入したマイクロSDカードとの転送動作は、機器の電源を入れたタイミングで実行されます。それ以外にはアクセスできませんので、ご注意ください。

- ①PC上でフォルダーを整備したマイクロSDカードを、本器のマイクロSDスロットに挿入します。
- ②現在の設定を、マイクロSDカードに保存する方法を示します。電源OFF/ONか、Webから再起動を行いマイクロSDカードに保存します。
 - ・保存は、マイクロSD内の「dataBK」フォルダー内のファイルに上書き保存です。



- ③マイクロSDをPCに接続し、「dataBK」フォルダー内の2ファイルを「data」フォルダーへコピーします。



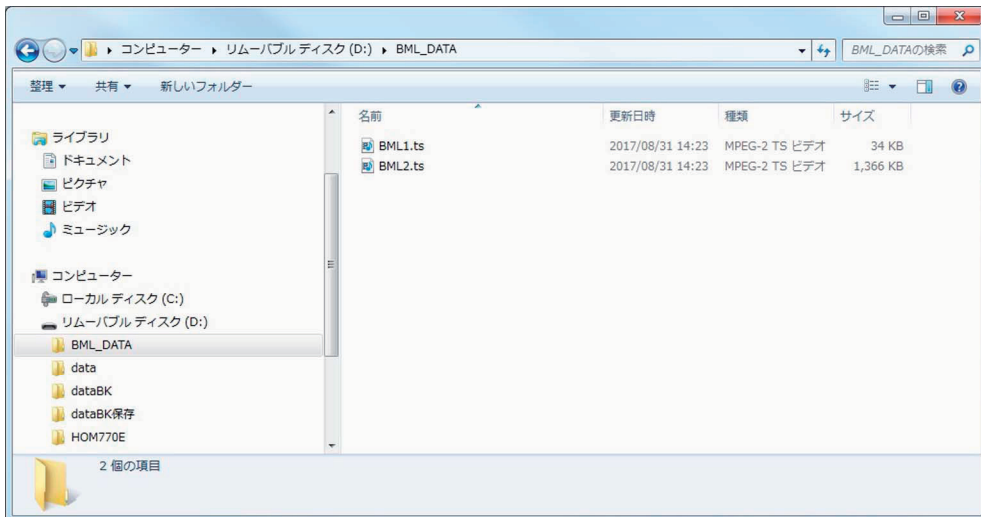
- ④マイクロSDを機器裏面へ挿入し、電源OFF/ON、またはWebから再起動をおこなうとマイクロSDの「data」フォルダーの設定データで立ち上がります。
 - ・機器が立ち上がると「data」フォルダー内のファイルは自動で削除されます。
- ⑤特に設定したデーターを保管しておきたい場合は、「dataBK保存」フォルダーへ2つのファイル(EEP.bin) (EEP2.bin) をコピーして管理してください。

●マイクロSDカードからデータ放送(BML)ファイルを転送する方法

動作条件

本器に挿入したマイクロSDカードとの転送動作は、機器の電源を入れたタイミングで実行されます。それ以外にはアクセスできませんので、ご注意ください。

①マイクロSDカードをPCに接続し、用意したBMLファイルを「BML_DATA」フォルダーへコピーします。



②上記BMLファイルを書き込んだマイクロSDカードを本器のマイクロSDスロットに挿入します。

③電源OFF/ON、又はWebから再起動を行いますと転送します。

・機器が立ち上がると、「BML_DATA」フォルダー内のファイルは自動で削除されます。

※転送可能なファイル名定義は以下の通りです。

- ・ 「BML*.dat」
- ・ 「BML1*.ts」 「BML2*.ts」

*は半角英数字 93文字までの任意です。

例)

BML_2019_07_12.dat

BML1_20200623.ts

BML2_20200623.ts

入力コンテンツ (HDMI, SDI) 信号について

- ・ 信号は運用時の抜き差し、停止、遮断、切換、分配などの使い方には対応できません。
- ・ 信号はコンテンツ元より直接入力し運用ください。
- ・ 信号には音声、映像信号が必要です。映像信号だけでは使用できない場合があります。
- ・ 信号の映像フォーマットは、標準性能表に記載の映像フォーマット以外は認識しません。
- ・ 信号は接続する機器との相性が発生する場合がありますので使用前に確認が必要です。

運用について

- ・ 本器は入力コンテンツを接続してから認識し、RF出力するまでに約10秒程度の処理時間が掛かります。
この時、RF信号が出力されていないのでTV受信機は「受信ができません」の様なコメントが発生します。
- ・ 本器は入力コンテンツを接続し認識する動作で、まれに同期ズレが発生し、映像が映らない場合が有ります。この場合は再起動が必要になります。

出荷時設定一覧

放送設定

出力周波数チャンネル	UHF13(473MHz)
出力レベル	80dBuV
ネットワーク名	NIPPONANTENNA
リモコンキー	10
リモコン番号	1
地域	東京都
地域事業者識別	14

EPG設定

TS名	ANTENNA
プログラム名時間追加	しない
番組ジャンル1	ニュース/報道
番組時間設定1	3時間
プログラム名1	自主放送1
プログラム内容1	自主放送内容1
番組ジャンル2	ニュース/報道
番組時間設定2	3時間
プログラム名2	自主放送2
プログラム内容2	自主放送内容2

データ放送設定

データ放送	OFF
-------	-----

ネットワーク設定

DHCP	無効
IP_Address	192.168.1.100
Subnet_Mask	255.255.255.0
Gateway	192.168.1.1

日付・時刻設定

時刻設定方法	NTPサーバー
NTP_Server	192.168.1.10

著作権保護設定

コピーコントロール	コピーフリー
-----------	--------

オプション設定

入力ソース	HDMI
ステレオ/2か国語	ステレオ
主音声/副音声反転	反転しない
液晶バックライト自動消灯	ON:15分以上未操作で消灯
1080P出力設定	ON:インターレース
キーロック	OFF

お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤル®

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30
(土・日祝祭日・弊社休業日を除く)

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8

(ホームページアドレス) <https://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
ZZEE00711 2021年3月